

令和8年度 大学院 教育課程表の改訂

[大学院 令和7年度以前入学者用]

・ 1ページ～30ページまでが、技術科学イノベーション専攻、工学専攻（機械工学分野、電気電子情報工学分野、情報・経営システム工学分野、物質生物工学分野、環境社会基盤工学分野、量子・原子力統合工学分野）と先端工学専攻（エネルギー工学分野、情報・制御工学分野、材料工学分野、社会環境・生物機能工学分野）の学生への教育課程表の改訂となります。

・ 31ページが、システム安全工学専攻、情報・制御工学専攻、エネルギー・環境工学専攻の学生への教育課程表の改訂となります。

・ 自身が所属する専攻・分野の該当箇所を確認の上、履修計画を立てること。

No.	専攻・分野等		区分	必修 の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】→【改訂後】で示す)	在学生の対応
1	5年 博士	技術科学イノベーション専攻	カリキュラム・ポリシー						5年一貫制博士課程のカリキュラム・ポリシーの一部について下記のように改訂する。 (新) 1. 新しい理論構築や新技術の開発を推進できる研究遂行力を養成するため、 <u>技術科学特別実験Ⅰ・Ⅱ</u> を必修とします。また、博士の学位取得に向けて研究指導を行います。 (旧) 1. 新しい理論構築や新技術の開発を推進できる研究遂行力を養成するため、 <u>最初の2年間に技術科学特別実験Ⅰ・Ⅱ</u> を必修とします。3年且以降には博士論文作成に向けた研究指導を行います。		
2	修士	工学専攻 全分野	カリキュラム・ポリシー						修士課程のカリキュラム・ポリシーの一部について下記のように改訂する。 (新) 1. 専門教育として、各分野に <u>講義、演習、実験・実習（若しくは実技）</u> 科目を開設します。また、 <u>修士論文作成</u> に向けた研究指導を行います。 (旧) 1. 専門教育として、各分野に <u>講義</u> 科目を開設します。また、 <u>演習、実験・実習（若しくは実技）</u> 科目を通じて、 <u>修士論文作成</u> に向けた研究指導を行います。		
3	工学 研究 科	工学研究科 攻及び分野	全専 試験、成績 評価等						試験、成績評価等の一部について下記のように改訂する。 (新) 4 試験、成績評価等 (略) (2)成績は、S、A、B、C及びDの評語で表され(Grade)、それぞれ次の <u>達成度</u> と点数に対応する。 (略) (旧) 4 試験、成績評価等 (略) (2)成績は、S、A、B、C及びDの評語で表され(Grade)、それぞれ次の <u>意味</u> と点数に対応する。 (略)		

No.	専攻・分野等	区分	必修の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】-【改訂後】で示す)	在学生の対応
4	5年博士 技術科学イノベーション専攻	オンデマンド受講	オンデマンド受講について 6 オンデマンド受講について 大学外への派遣等により授業（講義科目）を受講することができない場合に、授業の全部または一部をオンデマンド（非同期型）で受講することができます。 受講要件や手続き等は以下のとおりとなりますので、受講要件に該当する学生で、オンデマンド受講を希望する学生は、所定の手続きにより申請をしてください。 (1) オンデマンド受講の要件について オンデマンド受講については、以下の場合に認めるものとする。 ①正規科目（教育実習や海外リサーチ・インターンシップ等）の履修に基づき、学外で実習等を行う場合 ②「研究指導委託」により学外機関において研究活動を行う場合 ③その他、特に必要と認められた場合（就職活動や正課外のインターンシップ等は認められない。真にやむを得ないと判断される場合に限る。） (2) オンデマンド受講対応可能科目について 教育課程表の備考欄に「□」が付されている科目 (3) オンデマンド受講手続きについて オンデマンド受講を希望する学生は、海外派遣科目等の申請や研究指導委託の申請を行う際に、指導教員の許可を得て、「オンデマンド受講申請書」を学務課へ併せて提出するものとする。 (4) オンデマンド受講時の指導について オンデマンド受講にあたっては、授業担当教員の指示に従って受講すること。 ※「オンデマンド受講申請書」は、LiveCampus内「menu」→「キャンパスinfo」→「学内共有ファイル」からダウンロードすること。							
5	5年博士 技術科学イノベーション専攻	ディプロマ・ポリシーと科目・学位論文の対応表	ディプロマ・ポリシーと科目・学位論文の対応表について下記のように改訂する。 (新) 学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 技術科学イノベーション専攻 (旧) 学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 技術科学イノベーション専攻							

No.	専攻・分野等	区分	必選の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】-【改訂後】で示す)	在学生の対応
6	5年博士 技術科学イノベーション専攻	教育課程表付表の備考欄説明		教育課程表付表の備考欄の説明に下記を追記する。 □：オンデマンド受講が可能な授業である。						
7	5年博士 技術科学イノベーション専攻	専攻科目	必修	研究者倫理I Researcher Ethics I	1	1・2	2	備考欄変更	☆→☆ □	特になし
8	5年博士 技術科学イノベーション専攻	専攻科目	選択必修	技術科学イノベーション特論 Advanced science of technology innovation engineering	2	1・2	1・2	備考欄変更	☆→☆ □	特になし
9	5年博士 技術科学イノベーション専攻	専攻科目	選択必修	技術科学ファシリテーション Facilitation engineering on science	2	1~5	2	備考欄変更	○ ☆→○ ☆ □	特になし
10	5年博士 技術科学イノベーション専攻	専攻科目	選択必修	技術科学企画立案手法演習 Plan drafting method	1	1~5	1~3	備考欄変更	☆→☆ □	特になし
11	5年博士 技術科学イノベーション専攻	専攻科目	選択	産業企画及び技術科学マネジメント Industrial planning and management	2	1~5	1	備考欄変更	E ☆→E ☆ □	特になし
12	5年博士 技術科学イノベーション専攻	専攻科目	選択	グローバル研究戦略特論 Global research	2	1~5	1	備考欄変更	E ☆→E ☆ □	特になし
13	5年博士 技術科学イノベーション専攻	専攻科目	選択	産業構造特論 Advanced industrial structure	2	1~5	1	備考欄変更	E ☆→E ☆ □	特になし
14	5年博士 技術科学イノベーション専攻	専攻科目	選択	暗黙知イノベーション論 Tacit knowledge based innovation	2	1~5	2	備考欄変更	E ☆→E ☆ □	特になし
15	5年博士 技術科学イノベーション専攻	専攻科目	選択	グローバル経営工学 Production factor and industrial management engineering	2	1~5	2	備考欄変更	○ ☆→○ ☆ □	特になし
16	5年博士 技術科学イノベーション専攻	専攻科目	選択	海外地域特色産業論 Regional industries in foreign countries	2	1~5	2	備考欄変更	E ☆→E ☆ □	特になし
17	5年博士 技術科学イノベーション専攻	専攻科目	選択	アントレプレナー特論 Advanced entrepreneurship	2	1~5	1~3	備考欄変更	○ ☆→○ ☆ □	特になし
18	5年博士 技術科学イノベーション専攻	専攻科目	選択	Business Communication	2	1~5	2	廃止	同左	特になし
19	5年博士 技術科学イノベーション専攻	専攻科目	選択	Creative Leadership	2	1~5	2	備考欄変更	☆→☆ □	特になし
20	5年博士 技術科学イノベーション専攻	専攻科目	選択	Cultural Intelligence (CQ)	2	1~5	1	廃止	同左	特になし
21	5年博士 技術科学イノベーション専攻	専攻科目	選択	Cultural Leadership	2	1~5	2	廃止	同左	特になし
22	5年博士 技術科学イノベーション専攻	専攻科目	選択	Design Thinking	2	1~5	1	備考欄変更	☆→☆ □	特になし
23	5年博士 技術科学イノベーション専攻	専攻科目	選択	Digital Communications	2	1~5	2	廃止	同左	特になし
24	5年博士 技術科学イノベーション専攻	専攻科目	選択	Robotic Process Automation (RPA)	2	1~5	1	廃止	同左	特になし
25	5年博士 技術科学イノベーション専攻	専攻科目	選択	Social Innovation	2	1~5	2	廃止	同左	特になし
26	5年博士 技術科学イノベーション専攻	専攻科目	選択	Technology Management	2	1~5	1	備考欄変更	☆→☆ □	特になし
27	5年博士 技術科学イノベーション専攻	専攻科目	選択	Think Like A Futurist	2	1~5	1	廃止	同左	特になし
28	5年博士 技術科学イノベーション専攻	共通科目	選択	数理解析特論	2	1・2	1	備考欄変更	□	特になし
29	5年博士 技術科学イノベーション専攻	共通科目	選択	スポーツバイオメカニクス	2	1・2	1	備考欄変更	□	特になし
30	5年博士 技術科学イノベーション専攻	共通科目	選択	認知科学概論	2	1・2	1	備考欄変更	□	特になし
31	5年博士 技術科学イノベーション専攻	共通科目	選択	言語と思考	2	1・2	2	備考欄変更	□	特になし
32	5年博士 技術科学イノベーション専攻	共通科目	選択	心理学特論	2	1・2	2	開講学期変更 備考欄変更	2学期→1学期 □	特になし
33	5年博士 技術科学イノベーション専攻	共通科目	選択	科学技術と現代社会	2	1・2	1	備考欄変更	□	特になし
34	5年博士 技術科学イノベーション専攻	共通科目	選択	日本エネルギー経済論	2	1・2	1	廃止	同左	特になし
35	5年博士 技術科学イノベーション専攻	共通科目	選択	脱炭素システム論	2	1・2	1	新設	李 □	在学生も本科目を受講できる
36	5年博士 技術科学イノベーション専攻	共通科目	選択	Gigaku Innovation and Creativity	2	1・2	1	備考欄変更	☆→☆ □	特になし
37	5年博士 技術科学イノベーション専攻	共通科目	選択	科学技術英語特論 Technological English	2	1・2	2	備考欄変更	★→★ □	特になし
38	5年博士 技術科学イノベーション専攻	共通科目	選択	Fundamental English for Graduate Students	2	1・2	2	備考欄変更	★→★ □	特になし
39	5年博士 技術科学イノベーション専攻	共通科目	選択	言語と異文化理解	2	1・2	1	備考欄変更	□	特になし
40	5年博士 技術科学イノベーション専攻	共通科目	選択	中国の思想と社会	2	1・2	1	新設	長谷川	在学生も本科目を受講できる
41	5年博士 技術科学イノベーション専攻	共通科目	選択	ダイバーシティから考える社会人力形成論	2	1・2	1	備考欄変更	□	特になし

No.	専攻・分野等		区分	必修 の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】→【改訂後】で示 す)	在学生の対応
42	修士	工学専攻 全分野	オンデマ ンド受講						<p>オンデマンド受講について下記のように追記する。</p> <p>6 オンデマンド受講について</p> <p>大学外への派遣等により授業（講義科目）を受講することができない場合に、授業の全部または一部をオンデマンド（非同期型）で受講することができます。 受講要件や手続き等は以下のとおりとなりますので、受講要件に該当する学生で、オンデマンド受講を希望する学生は、所定の手続きにより申請をしてください。</p> <p>(1) オンデマンド受講の要件について オンデマンド受講については、以下の場合に認めるものとする。 ①正規科目（教育実習や海外リサーチ・インターンシップ等）の履修に基づき、学外で実習等を行う場合 ②「研究指導委託」により学外機関において研究活動を行う場合 ③その他、特に必要と認めた場合（就職活動や正課外のインターンシップ等は認められない。真にやむを得ないと判断される場合に限る。）</p> <p>(2) オンデマンド受講対応可能科目について 教育課程表の備考欄に「□」が付されている科目</p> <p>(3) オンデマンド受講手続きについて オンデマンド受講を希望する学生は、海外派遣科目等の申請や研究指導委託の申請を行う際に、指導教員の許可を得て、「オンデマンド受講申請書」を学務課へ併せて提出するものとする。</p> <p>(4) オンデマンド受講時の指導について オンデマンド受講にあたっては、授業担当教員の指示に従って受講すること。</p> <p>※「オンデマンド受講申請書」は、LiveCampusU内「menu」→「キャンパスinfo」→「学内共有ファイル」からダウンロードすること。</p>		
43	修士	工学専攻 全分野	教育課程表 付表の備考 欄説明						<p>教育課程表付表の備考欄の説明に下記を追記する。</p> <p>□：オンデマンド受講が可能な授業である。</p>		

No.	専攻・分野等	区分	必修の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】-【改訂後】で示す)	在学生の対応																	
44	修士 工学専攻 機械工 学分野	科目図		履修案内に掲載している科目図を下記のように改訂する。 (新)				<p style="text-align: center;">※令和8年度 学部履修案内より転記</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>メカトロニクス領域</th> <th>スマートファクトリー領域</th> <th>環境・エネルギー領域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">学部 (選択必修・一般選択)</td> <td colspan="3">〔領域共通一般〕 機械の数学・力学演習、プログラミング演習、応用統計学、線形代数、電子回路、メカトロニクス基礎、材料熱力学、機械工学実験IV、機械工学特別講義、安全工学基礎、材料物性学、材料加工生産学</td> </tr> <tr> <td>(選択必修) 応用材料力学 機械力学 機械要素設計工学 計算力学の基礎 計測制御工学 動的システムの解析と制御</td> <td>(選択必修) 応用材料科学 I 応用材料科学 II 機械材料 機械システム設計工学 機械力学 機械要素設計工学 スマートファクトリー</td> <td>(選択必修) 応用材料科学 I 応用熱力学 応用流体力学 流体力学 環境・エネルギー</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">修士 課程</td> <td colspan="3">〔領域共通〕 機械工学特論、機械工学情報特論、固体物理学特論、材料機器分析特論、材料組織学特論、非鉄金属材料特論、Strength of Advanced Materials、異方性工学特論、研究倫理</td> </tr> <tr> <td>制御工学特論 数理設計特論 バイオエンジニアリング特論 ロボティクス特論</td> <td>トライボロジー 建設機械工学特論 破壊力学特論 超音波振動加工特論 単結晶加工学特論</td> <td>燃焼学特論 圧縮性流体力学特論 非ニュートン流体力学特論 熱システム工学特論 高エネルギー物質工学 雪氷工学特論</td> </tr> </tbody> </table>		メカトロニクス領域	スマートファクトリー領域	環境・エネルギー領域	学部 (選択必修・一般選択)	〔領域共通一般〕 機械の数学・力学演習、プログラミング演習、応用統計学、線形代数、電子回路、メカトロニクス基礎、材料熱力学、機械工学実験IV、機械工学特別講義、安全工学基礎、材料物性学、材料加工生産学			(選択必修) 応用材料力学 機械力学 機械要素設計工学 計算力学の基礎 計測制御工学 動的システムの解析と制御	(選択必修) 応用材料科学 I 応用材料科学 II 機械材料 機械システム設計工学 機械力学 機械要素設計工学 スマートファクトリー	(選択必修) 応用材料科学 I 応用熱力学 応用流体力学 流体力学 環境・エネルギー	修士 課程	〔領域共通〕 機械工学特論、機械工学情報特論、固体物理学特論、材料機器分析特論、材料組織学特論、非鉄金属材料特論、Strength of Advanced Materials、異方性工学特論、研究倫理			制御工学特論 数理設計特論 バイオエンジニアリング特論 ロボティクス特論	トライボロジー 建設機械工学特論 破壊力学特論 超音波振動加工特論 単結晶加工学特論	燃焼学特論 圧縮性流体力学特論 非ニュートン流体力学特論 熱システム工学特論 高エネルギー物質工学 雪氷工学特論	
	メカトロニクス領域	スマートファクトリー領域	環境・エネルギー領域																								
学部 (選択必修・一般選択)	〔領域共通一般〕 機械の数学・力学演習、プログラミング演習、応用統計学、線形代数、電子回路、メカトロニクス基礎、材料熱力学、機械工学実験IV、機械工学特別講義、安全工学基礎、材料物性学、材料加工生産学																										
	(選択必修) 応用材料力学 機械力学 機械要素設計工学 計算力学の基礎 計測制御工学 動的システムの解析と制御	(選択必修) 応用材料科学 I 応用材料科学 II 機械材料 機械システム設計工学 機械力学 機械要素設計工学 スマートファクトリー	(選択必修) 応用材料科学 I 応用熱力学 応用流体力学 流体力学 環境・エネルギー																								
修士 課程	〔領域共通〕 機械工学特論、機械工学情報特論、固体物理学特論、材料機器分析特論、材料組織学特論、非鉄金属材料特論、Strength of Advanced Materials、異方性工学特論、研究倫理																										
	制御工学特論 数理設計特論 バイオエンジニアリング特論 ロボティクス特論	トライボロジー 建設機械工学特論 破壊力学特論 超音波振動加工特論 単結晶加工学特論	燃焼学特論 圧縮性流体力学特論 非ニュートン流体力学特論 熱システム工学特論 高エネルギー物質工学 雪氷工学特論																								
			(旧)					<p style="text-align: center;">※令和7年度 学部履修案内より転記</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>メカトロニクス領域</th> <th>スマートファクトリー領域</th> <th>環境・エネルギー領域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">学部 (選択必修・一般選択)</td> <td colspan="3">〔領域共通一般〕 機械の数学・力学演習、プログラミング演習、応用統計学、線形代数、電子回路、メカトロニクス基礎、材料熱力学、機械工学実験IV、機械工学特別講義、安全工学基礎、材料物性学、材料加工生産学</td> </tr> <tr> <td>(選択必修) 応用材料力学 機械力学 機械要素設計工学 計算力学の基礎 計測制御工学 動的システムの解析と制御</td> <td>(選択必修) 応用材料科学 I 応用材料科学 II 機械材料 機械システム設計工学 機械力学 機械要素設計工学 スマートファクトリー</td> <td>(選択必修) 応用材料科学 I 応用熱力学 応用流体力学 流体力学 環境・エネルギー</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">修士 課程</td> <td colspan="3">〔領域共通〕 機械工学特論、機械工学情報特論、ソーシャルイノベーション特論、固体物理学特論、材料機器分析特論、材料組織学特論、非鉄金属材料特論、Strength of Advanced Materials、異方性工学特論、研究倫理</td> </tr> <tr> <td>制御工学特論 数理設計特論 精密測定学特論 バイオエンジニアリング特論 ロボティクス特論</td> <td>トライボロジー 建設機械工学特論 破壊力学特論 超音波振動加工特論 超音波診断工学特論 単結晶加工学特論 レーザー加工物理学</td> <td>熱工学特論 圧縮性流体力学特論 非ニュートン流体力学特論 光エネルギー工学特論 高エネルギー物質工学 雪氷工学特論</td> </tr> </tbody> </table>		メカトロニクス領域	スマートファクトリー領域	環境・エネルギー領域	学部 (選択必修・一般選択)	〔領域共通一般〕 機械の数学・力学演習、プログラミング演習、応用統計学、線形代数、電子回路、メカトロニクス基礎、材料熱力学、機械工学実験IV、機械工学特別講義、安全工学基礎、材料物性学、材料加工生産学			(選択必修) 応用材料力学 機械力学 機械要素設計工学 計算力学の基礎 計測制御工学 動的システムの解析と制御	(選択必修) 応用材料科学 I 応用材料科学 II 機械材料 機械システム設計工学 機械力学 機械要素設計工学 スマートファクトリー	(選択必修) 応用材料科学 I 応用熱力学 応用流体力学 流体力学 環境・エネルギー	修士 課程	〔領域共通〕 機械工学特論、機械工学情報特論、ソーシャルイノベーション特論、固体物理学特論、材料機器分析特論、材料組織学特論、非鉄金属材料特論、Strength of Advanced Materials、異方性工学特論、研究倫理			制御工学特論 数理設計特論 精密測定学特論 バイオエンジニアリング特論 ロボティクス特論	トライボロジー 建設機械工学特論 破壊力学特論 超音波振動加工特論 超音波診断工学特論 単結晶加工学特論 レーザー加工物理学	熱工学特論 圧縮性流体力学特論 非ニュートン流体力学特論 光エネルギー工学特論 高エネルギー物質工学 雪氷工学特論	
	メカトロニクス領域	スマートファクトリー領域	環境・エネルギー領域																								
学部 (選択必修・一般選択)	〔領域共通一般〕 機械の数学・力学演習、プログラミング演習、応用統計学、線形代数、電子回路、メカトロニクス基礎、材料熱力学、機械工学実験IV、機械工学特別講義、安全工学基礎、材料物性学、材料加工生産学																										
	(選択必修) 応用材料力学 機械力学 機械要素設計工学 計算力学の基礎 計測制御工学 動的システムの解析と制御	(選択必修) 応用材料科学 I 応用材料科学 II 機械材料 機械システム設計工学 機械力学 機械要素設計工学 スマートファクトリー	(選択必修) 応用材料科学 I 応用熱力学 応用流体力学 流体力学 環境・エネルギー																								
修士 課程	〔領域共通〕 機械工学特論、機械工学情報特論、ソーシャルイノベーション特論、固体物理学特論、材料機器分析特論、材料組織学特論、非鉄金属材料特論、Strength of Advanced Materials、異方性工学特論、研究倫理																										
	制御工学特論 数理設計特論 精密測定学特論 バイオエンジニアリング特論 ロボティクス特論	トライボロジー 建設機械工学特論 破壊力学特論 超音波振動加工特論 超音波診断工学特論 単結晶加工学特論 レーザー加工物理学	熱工学特論 圧縮性流体力学特論 非ニュートン流体力学特論 光エネルギー工学特論 高エネルギー物質工学 雪氷工学特論																								

No.	専攻・分野等	区分	必修の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】-【改訂後】で示す)	在学生の対応																						
45	修士 工学専攻 学分野	機械工 学分野	ディプロ マ・ポリ シーと科 目・学位 論文の対 応表	<p>ディプロマ・ポリシーと科目・学位論文の対応表について下記のように改訂する。 (新)</p> <table border="1"> <caption>学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 機械工学分野</caption> <thead> <tr> <th colspan="5">ディプロマ・ポリシー (DP)</th> </tr> <tr> <th>1. 高度な専門性</th> <th>2. 柔軟な技術科学発想力</th> <th>3. 戦略的技術開発・研究力</th> <th colspan="2">4. グローバル技術科学リーダー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 修士 1,2年 修士論文 異方性工学特論 (I)、機械工学情報特論 (I) メカトロニクス領域： 制御工学特論 (I)、数値設計特論 (I)、バイオエンジニアリング特論 (I)、ロボティクス特論 スマートファクトリー領域： トライボロジー、破壊力学特論、超音波振動加工特論、単結晶加工工学特論 環境・エネルギー領域： 燃焼学特論、圧縮性流体力学特論 (I)、非ニュートン流体力学特論、熱システム工学特論、高エネルギー物質工学、雪氷工学特論 (I, S) 機械工学海外研究開発実践 機械工学協働研究開発学修 研究倫理 </td> <td> 修士論文 固体物理学特論、材料機器分析特論、材料組織学特論、非鉄金属材料特論、Strength of Advanced Materials、異方性工学特論 (I)、機械工学情報特論 (I) 機械工学海外研究開発実践 機械工学協働研究開発学修 他分野科目 </td> <td> 修士論文 機械工学特論、 機械工学特別実験第一、二 機械工学セミナー第一～四 機械工学海外研究開発実践 機械工学協働研究開発学修 </td> <td colspan="2"> 修士論文 機械工学特別実験第一、二 機械工学セミナー第一～四 機械工学海外研究開発実践 機械工学協働研究開発学修 研究倫理 </td> </tr> </tbody> </table> <p>I: 情報関連科目、S: 安全関連科目</p>							ディプロマ・ポリシー (DP)					1. 高度な専門性	2. 柔軟な技術科学発想力	3. 戦略的技術開発・研究力	4. グローバル技術科学リーダー		修士 1,2年 修士論文 異方性工学特論 (I)、機械工学情報特論 (I) メカトロニクス領域： 制御工学特論 (I)、数値設計特論 (I)、バイオエンジニアリング特論 (I)、ロボティクス特論 スマートファクトリー領域： トライボロジー、破壊力学特論、超音波振動加工特論、単結晶加工工学特論 環境・エネルギー領域： 燃焼学特論、圧縮性流体力学特論 (I)、非ニュートン流体力学特論、熱システム工学特論、高エネルギー物質工学、雪氷工学特論 (I, S) 機械工学海外研究開発実践 機械工学協働研究開発学修 研究倫理	修士論文 固体物理学特論、材料機器分析特論、材料組織学特論、非鉄金属材料特論、Strength of Advanced Materials、異方性工学特論 (I)、機械工学情報特論 (I) 機械工学海外研究開発実践 機械工学協働研究開発学修 他分野科目	修士論文 機械工学特論、 機械工学特別実験第一、二 機械工学セミナー第一～四 機械工学海外研究開発実践 機械工学協働研究開発学修	修士論文 機械工学特別実験第一、二 機械工学セミナー第一～四 機械工学海外研究開発実践 機械工学協働研究開発学修 研究倫理								
ディプロマ・ポリシー (DP)																																
1. 高度な専門性	2. 柔軟な技術科学発想力	3. 戦略的技術開発・研究力	4. グローバル技術科学リーダー																													
修士 1,2年 修士論文 異方性工学特論 (I)、機械工学情報特論 (I) メカトロニクス領域： 制御工学特論 (I)、数値設計特論 (I)、バイオエンジニアリング特論 (I)、ロボティクス特論 スマートファクトリー領域： トライボロジー、破壊力学特論、超音波振動加工特論、単結晶加工工学特論 環境・エネルギー領域： 燃焼学特論、圧縮性流体力学特論 (I)、非ニュートン流体力学特論、熱システム工学特論、高エネルギー物質工学、雪氷工学特論 (I, S) 機械工学海外研究開発実践 機械工学協働研究開発学修 研究倫理	修士論文 固体物理学特論、材料機器分析特論、材料組織学特論、非鉄金属材料特論、Strength of Advanced Materials、異方性工学特論 (I)、機械工学情報特論 (I) 機械工学海外研究開発実践 機械工学協働研究開発学修 他分野科目	修士論文 機械工学特論、 機械工学特別実験第一、二 機械工学セミナー第一～四 機械工学海外研究開発実践 機械工学協働研究開発学修	修士論文 機械工学特別実験第一、二 機械工学セミナー第一～四 機械工学海外研究開発実践 機械工学協働研究開発学修 研究倫理																													
			(旧)	<p>ディプロマ・ポリシーと科目・学位論文の対応表</p> <table border="1"> <caption>学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 機械工学分野</caption> <thead> <tr> <th colspan="5">ディプロマ・ポリシー (DP)</th> </tr> <tr> <th>1. 高度な専門性</th> <th>2. 柔軟な技術科学発想力</th> <th>3. 戦略的技術開発・研究力</th> <th colspan="2">4. グローバル技術科学リーダー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 修士 1,2年 修士論文 異方性工学特論 (I)、機械工学情報特論 (I) メカトロニクス領域： 制御工学特論、数値設計特論 (I)、精密測定学特論、バイオエンジニアリング特論、ロボティクス特論 スマートファクトリー領域： トライボロジー、建設機械工学特論、破壊力学特論、超音波振動加工特論、超音波診断工学特論、単結晶加工工学特論、レーザ加工物理学 環境・エネルギー領域： 熱工学特論、圧縮性流体力学特論、非ニュートン流体力学特論、光エネルギー工学特論、高エネルギー物質工学、雪氷工学特論 (S) 機械工学海外研究開発実践 機械工学協働研究開発学修 研究倫理 </td> <td> 修士論文 固体物理学特論、材料機器分析特論、材料組織学特論、非鉄金属材料特論、Strength of Advanced Materials、異方性工学特論 (I)、機械工学情報特論 (I) 機械工学海外研究開発実践 機械工学協働研究開発学修 他分野科目 </td> <td> 修士論文 機械工学特論、ソーシャルイノベーション特論 機械工学特別実験第一、二 機械工学セミナー第一～四 機械工学海外研究開発実践 機械工学協働研究開発学修 </td> <td colspan="2"> 修士論文 機械工学特別実験第一、二 機械工学セミナー第一～四 機械工学海外研究開発実践 機械工学協働研究開発学修 研究倫理 </td> </tr> </tbody> </table> <p>I: 情報関連科目、S: 安全関連科目</p>							ディプロマ・ポリシー (DP)					1. 高度な専門性	2. 柔軟な技術科学発想力	3. 戦略的技術開発・研究力	4. グローバル技術科学リーダー		修士 1,2年 修士論文 異方性工学特論 (I)、機械工学情報特論 (I) メカトロニクス領域： 制御工学特論、数値設計特論 (I)、精密測定学特論、バイオエンジニアリング特論、ロボティクス特論 スマートファクトリー領域： トライボロジー、建設機械工学特論、破壊力学特論、超音波振動加工特論、超音波診断工学特論、単結晶加工工学特論、レーザ加工物理学 環境・エネルギー領域： 熱工学特論、圧縮性流体力学特論、非ニュートン流体力学特論、光エネルギー工学特論、高エネルギー物質工学、雪氷工学特論 (S) 機械工学海外研究開発実践 機械工学協働研究開発学修 研究倫理	修士論文 固体物理学特論、材料機器分析特論、材料組織学特論、非鉄金属材料特論、Strength of Advanced Materials、異方性工学特論 (I)、機械工学情報特論 (I) 機械工学海外研究開発実践 機械工学協働研究開発学修 他分野科目	修士論文 機械工学特論、ソーシャルイノベーション特論 機械工学特別実験第一、二 機械工学セミナー第一～四 機械工学海外研究開発実践 機械工学協働研究開発学修	修士論文 機械工学特別実験第一、二 機械工学セミナー第一～四 機械工学海外研究開発実践 機械工学協働研究開発学修 研究倫理								
ディプロマ・ポリシー (DP)																																
1. 高度な専門性	2. 柔軟な技術科学発想力	3. 戦略的技術開発・研究力	4. グローバル技術科学リーダー																													
修士 1,2年 修士論文 異方性工学特論 (I)、機械工学情報特論 (I) メカトロニクス領域： 制御工学特論、数値設計特論 (I)、精密測定学特論、バイオエンジニアリング特論、ロボティクス特論 スマートファクトリー領域： トライボロジー、建設機械工学特論、破壊力学特論、超音波振動加工特論、超音波診断工学特論、単結晶加工工学特論、レーザ加工物理学 環境・エネルギー領域： 熱工学特論、圧縮性流体力学特論、非ニュートン流体力学特論、光エネルギー工学特論、高エネルギー物質工学、雪氷工学特論 (S) 機械工学海外研究開発実践 機械工学協働研究開発学修 研究倫理	修士論文 固体物理学特論、材料機器分析特論、材料組織学特論、非鉄金属材料特論、Strength of Advanced Materials、異方性工学特論 (I)、機械工学情報特論 (I) 機械工学海外研究開発実践 機械工学協働研究開発学修 他分野科目	修士論文 機械工学特論、ソーシャルイノベーション特論 機械工学特別実験第一、二 機械工学セミナー第一～四 機械工学海外研究開発実践 機械工学協働研究開発学修	修士論文 機械工学特別実験第一、二 機械工学セミナー第一～四 機械工学海外研究開発実践 機械工学協働研究開発学修 研究倫理																													

No.	専攻・分野等	区分	必修の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】-【改訂後】で示す)	在学生の対応		
46	修士 工学専攻 機械工学分野	科目系統図		<p>履修案内に掲載している科目系統図を下記のように改訂する。</p> <p>(新)</p> <p>(旧)</p>								
47	修士	工学専攻 機械工学分野	分野科目	選択	機械工学特論 Advanced Mechanical Engineering	2	1・2	1	備考欄変更	<input type="checkbox"/>	特になし	
48	修士	工学専攻 機械工学分野	分野科目	選択	ロボティクス特論 Robot Dynamics and Control	2	1・2	1	備考欄変更	●-● <input type="checkbox"/>	特になし	
49	修士	工学専攻 機械工学分野	分野科目	選択	制御工学特論 Advanced Automation	2	1・2	2	備考欄変更	☆ A K-☆ A <input type="checkbox"/> I K	特になし	
50	修士	工学専攻 機械工学分野	分野科目	選択	トライボロジー	2	1・2	2	備考欄変更	K- <input type="checkbox"/> K	特になし	
51	修士	工学専攻 機械工学分野	分野科目	選択	超音波振動加工特論 Ultrasonic machining	2	1・2	1	備考欄変更	A K→A <input type="checkbox"/> K	特になし	
52	修士	工学専攻 機械工学分野	分野科目	選択	精密測定学特論 Advanced Precision Metrology	2	1・2	1	廃止	同左	特になし	
53	修士	工学専攻 機械工学分野	分野科目	選択	超音波診断工学特論 Engineering Ultrasound	2	1・2	2	廃止	同左	特になし	
54	修士	工学専攻 機械工学分野	分野科目	選択	雪氷工学特論 Snow and Ice Technology	2	1・2	1・2	備考欄変更	A ★ K S * 1学期に英語による授業、2学期に日本語による授業を行う。 -A ★ <input type="checkbox"/> I K S * 令和年号の奇数年度の1学期に英語による授業を行う	特になし	
55	修士	工学専攻 機械工学分野	分野科目	選択	熱工学特論	2	1・2	1	科目名変更 備考欄変更	熱工学特論→燃焼学特論 K→ <input type="checkbox"/> K	熱工学特論の単位修得者は本科目を履修できない	
56	修士	工学専攻 機械工学分野	分野科目	選択	圧縮性流体力学特論 Advanced Compressible Non-Newton Fluid	2	1・2	2	備考欄変更	★ K→★ <input type="checkbox"/> K I	特になし	
57	修士	工学専攻 機械工学分野	分野科目	選択	光エネルギー工学特論 Radiative Heat Transfer and Solar Energy Engineering	2	1・2	2	科目名変更 備考欄変更	光エネルギー工学特論 →熱システム工学特論 Advanced Thermal Systems Engineering ★ K→★ <input type="checkbox"/> K	光エネルギー工学特論の単位修得者は本科目を履修できない	
58	修士	工学専攻 機械工学分野	分野科目	選択	ロボティクス特論 Robot Dynamics and Control	2	1・2	1	備考欄変更	●-● <input type="checkbox"/>	特になし	

No.	専攻・分野等		区分	必選の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】-【改訂後】で示す)	在学生の対応																																
59	修士	工学専攻 工学分野	機械工 学分野	分野科目	選択	高エネルギー物質工学 High Energy Materials Engineering	2	1・2	1	備考欄変更	★→★ □	特になし																															
60	修士	工学専攻 工学分野	機械工 学分野	分野科目	選択	非鉄金属材料特論 Advanced non-ferrous metal materials	2	1・2	2	備考欄変更	★ K→★ □ K	特になし																															
61	修士	工学専攻 工学分野	機械工 学分野	分野科目	選択	材料機器分析特論 Advanced Instrumental Analysis for Materials	1	1・2	1	備考欄変更	① ★→① ★ □	特になし																															
62	修士	工学専攻 工学分野	機械工 学分野	分野科目	選択	材料組織学特論	2	1・2	1	備考欄変更	K→□ K	特になし																															
63	修士	工学専攻 工学分野	機械工 学分野	分野科目	選択	数理設計特論 Advanced Study on Mathematical Design	2	1・2	2	備考欄変更	★ I→★ □ I	特になし																															
64	修士	工学専攻 工学分野	機械工 学分野	分野科目	選択	固体物理学特論 Advanced Lecture on Solid State Physics	2	1・2	2	備考欄変更	A ● K→A ● □ K	特になし																															
65	修士	工学専攻 工学分野	機械工 学分野	分野科目	選択	ソーシャルイノベーション 特論	2	1・2	2	廃止	同左	特になし																															
66	修士	工学専攻 工学分野	機械工 学分野	分野科目	選択	異方性工学特論 Anisotropic Engineering	2	1・2	2	備考欄変更	E A I K→E A □ I K	特になし																															
67	修士	工学専攻 工学分野	機械工 学分野	分野科目	選択	レーザー加工物理学 Physics of Laser Materials Processing	2	1・2	1	廃止	同左	特になし																															
68	修士	工学専攻 工学分野	機械工 学分野	推奨する他 分野科目	<p>推奨する他分野科目について下記のように改訂する。</p> <p>(新)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>○機械工学分野において推奨する他分野科目は次のとおりとする。</p> <p>機械工学分野 推奨科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>領域名</th> <th>電気電子情報</th> <th>物質生物</th> <th>環境社会基盤</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メカトロニクス</td> <td>統計的信号処理特論</td> <td>生体運動特論</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スマートファクトリー</td> <td>数理データサイエンス特論</td> <td>固体電子物性特論 分子遺伝学特論</td> <td>構造解析学特論</td> </tr> <tr> <td>環境・エネルギー</td> <td>パワーエレクトロニクス特論</td> <td>固体電子物性特論 分子遺伝学特論</td> <td>水理学特論 環境計測工学特論</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>(旧)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>○機械工学分野において推奨する他分野科目は次のとおりとする。</p> <p>機械工学分野 推奨科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>領域名</th> <th>電気電子情報</th> <th>物質生物</th> <th>環境社会基盤</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メカトロニクス</td> <td>画像情報工学特論</td> <td>生体運動特論</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スマートファクトリー</td> <td>数理データサイエンス特論</td> <td>固体電子物性特論 分子遺伝学特論</td> <td>構造解析学特論</td> </tr> <tr> <td>環境・エネルギー</td> <td>パワーエレクトロニクス特論</td> <td>固体電子物性特論 分子遺伝学特論</td> <td>水理学特論 環境計測工学特論 Advanced Topics on Atmospheric and Hydrospheric Sciences 2</td> </tr> </tbody> </table> </div>							領域名	電気電子情報	物質生物	環境社会基盤	メカトロニクス	統計的信号処理特論	生体運動特論		スマートファクトリー	数理データサイエンス特論	固体電子物性特論 分子遺伝学特論	構造解析学特論	環境・エネルギー	パワーエレクトロニクス特論	固体電子物性特論 分子遺伝学特論	水理学特論 環境計測工学特論	領域名	電気電子情報	物質生物	環境社会基盤	メカトロニクス	画像情報工学特論	生体運動特論		スマートファクトリー	数理データサイエンス特論	固体電子物性特論 分子遺伝学特論	構造解析学特論	環境・エネルギー	パワーエレクトロニクス特論	固体電子物性特論 分子遺伝学特論	水理学特論 環境計測工学特論 Advanced Topics on Atmospheric and Hydrospheric Sciences 2
領域名	電気電子情報	物質生物	環境社会基盤																																								
メカトロニクス	統計的信号処理特論	生体運動特論																																									
スマートファクトリー	数理データサイエンス特論	固体電子物性特論 分子遺伝学特論	構造解析学特論																																								
環境・エネルギー	パワーエレクトロニクス特論	固体電子物性特論 分子遺伝学特論	水理学特論 環境計測工学特論																																								
領域名	電気電子情報	物質生物	環境社会基盤																																								
メカトロニクス	画像情報工学特論	生体運動特論																																									
スマートファクトリー	数理データサイエンス特論	固体電子物性特論 分子遺伝学特論	構造解析学特論																																								
環境・エネルギー	パワーエレクトロニクス特論	固体電子物性特論 分子遺伝学特論	水理学特論 環境計測工学特論 Advanced Topics on Atmospheric and Hydrospheric Sciences 2																																								

No.	専攻・分野等	区分	必修の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】→【改訂後】で示す)	在学生の対応																
69	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	ディプロマ・ポリシーと科目・学位論文の対応表	(新)	ディプロマ・ポリシーと科目・学位論文の対応表について下記のように改訂する。																						
				<p>(新)</p> <table border="1"> <caption>学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 電気電子情報工学分野</caption> <thead> <tr> <th colspan="2">ディプロマ・ポリシー (DP)</th> <th>2. 柔軟な技術科学 発想力</th> <th>3. 戦略的技術開 発・研究力</th> <th>4. グローバル技術 科学リーダー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 高度な専門性</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>修士 1,2年</td> <td> 修士論文 電気エネルギー・制御工学領域：モーションコントロールと AI (情報関連科目)、電磁エネルギー工学特論、メカトロニクス工学特論 (安全関連科目)、パワーエレクトロニクス特論、パワーデバイス工学特論、大容量電力変換工学特論 (安全関連科目)、高エネルギー密度科学特論、プラズマ計測工学特論、電力システム工学特論、エネルギー変換工学特論、イオンビーム工学概論 電子デバイス・光波制御工学領域：高温超伝導材料工学特論、半導体素子工学特論、光・量子電子工学特論、光学材料工学特論、電子材料合成技術特論、電子物性工学特論、分光学特論、マテリアルズインフォマテイクス特論 (情報関連科目)、機能性光学デバイス工学特論、計算電磁気学特論 (情報関連科目)、光波センシング特論 情報通信制御工学領域：統計的信号処理特論 (情報関連科目)、数理データサイエンス特論 (情報関連科目)、人工神経回路網特論 (情報関連科目)、信号処理システム特論 (情報関連科目)、脳情報工学特論、生体計測工学特論、データ解析特論 (情報関連科目)、システム制御特論 材料機器分析特論、電気電子情報工学特別実験、電気電子情報工学海外研究開発実践訓練、電気電子情報工学協働研究開発学修、電気電子情報工学協働研究開発学修及び実践訓練 研究倫理 </td> <td> 修士論文 電気電子情報工学セミナー I～IV、電気電子情報工学海外研究開発実践訓練、電気電子情報工学協働研究開発学修、電気電子情報工学協働研究開発学修及び実践訓練 他分野科目 </td> <td> 修士論文 電気電子情報工学セミナー I～IV、電気電子情報工学海外研究開発実践訓練、電気電子情報工学協働研究開発学修、電気電子情報工学協働研究開発学修及び実践訓練 研究倫理 </td> <td> 修士論文 電気電子情報工学セミナー I～IV、技術英語特別演習 1、技術英語特別演習 2、電気電子情報工学協働研究開発学修、電気電子情報工学協働研究開発学修及び実践訓練 研究倫理 </td> </tr> </tbody> </table>								ディプロマ・ポリシー (DP)		2. 柔軟な技術科学 発想力	3. 戦略的技術開 発・研究力	4. グローバル技術 科学リーダー	1. 高度な専門性					修士 1,2年	修士論文 電気エネルギー・制御工学領域：モーションコントロールと AI (情報関連科目)、電磁エネルギー工学特論、メカトロニクス工学特論 (安全関連科目)、パワーエレクトロニクス特論、パワーデバイス工学特論、大容量電力変換工学特論 (安全関連科目)、高エネルギー密度科学特論、プラズマ計測工学特論、電力システム工学特論、エネルギー変換工学特論、イオンビーム工学概論 電子デバイス・光波制御工学領域：高温超伝導材料工学特論、半導体素子工学特論、光・量子電子工学特論、光学材料工学特論、電子材料合成技術特論、電子物性工学特論、分光学特論、マテリアルズインフォマテイクス特論 (情報関連科目)、機能性光学デバイス工学特論、計算電磁気学特論 (情報関連科目)、光波センシング特論 情報通信制御工学領域：統計的信号処理特論 (情報関連科目)、数理データサイエンス特論 (情報関連科目)、人工神経回路網特論 (情報関連科目)、信号処理システム特論 (情報関連科目)、脳情報工学特論、生体計測工学特論、データ解析特論 (情報関連科目)、システム制御特論 材料機器分析特論、電気電子情報工学特別実験、電気電子情報工学海外研究開発実践訓練、電気電子情報工学協働研究開発学修、電気電子情報工学協働研究開発学修及び実践訓練 研究倫理	修士論文 電気電子情報工学セミナー I～IV、電気電子情報工学海外研究開発実践訓練、電気電子情報工学協働研究開発学修、電気電子情報工学協働研究開発学修及び実践訓練 他分野科目	修士論文 電気電子情報工学セミナー I～IV、電気電子情報工学海外研究開発実践訓練、電気電子情報工学協働研究開発学修、電気電子情報工学協働研究開発学修及び実践訓練 研究倫理	修士論文 電気電子情報工学セミナー I～IV、技術英語特別演習 1、技術英語特別演習 2、電気電子情報工学協働研究開発学修、電気電子情報工学協働研究開発学修及び実践訓練 研究倫理
ディプロマ・ポリシー (DP)		2. 柔軟な技術科学 発想力	3. 戦略的技術開 発・研究力	4. グローバル技術 科学リーダー																						
1. 高度な専門性																										
修士 1,2年	修士論文 電気エネルギー・制御工学領域：モーションコントロールと AI (情報関連科目)、電磁エネルギー工学特論、メカトロニクス工学特論 (安全関連科目)、パワーエレクトロニクス特論、パワーデバイス工学特論、大容量電力変換工学特論 (安全関連科目)、高エネルギー密度科学特論、プラズマ計測工学特論、電力システム工学特論、エネルギー変換工学特論、イオンビーム工学概論 電子デバイス・光波制御工学領域：高温超伝導材料工学特論、半導体素子工学特論、光・量子電子工学特論、光学材料工学特論、電子材料合成技術特論、電子物性工学特論、分光学特論、マテリアルズインフォマテイクス特論 (情報関連科目)、機能性光学デバイス工学特論、計算電磁気学特論 (情報関連科目)、光波センシング特論 情報通信制御工学領域：統計的信号処理特論 (情報関連科目)、数理データサイエンス特論 (情報関連科目)、人工神経回路網特論 (情報関連科目)、信号処理システム特論 (情報関連科目)、脳情報工学特論、生体計測工学特論、データ解析特論 (情報関連科目)、システム制御特論 材料機器分析特論、電気電子情報工学特別実験、電気電子情報工学海外研究開発実践訓練、電気電子情報工学協働研究開発学修、電気電子情報工学協働研究開発学修及び実践訓練 研究倫理	修士論文 電気電子情報工学セミナー I～IV、電気電子情報工学海外研究開発実践訓練、電気電子情報工学協働研究開発学修、電気電子情報工学協働研究開発学修及び実践訓練 他分野科目	修士論文 電気電子情報工学セミナー I～IV、電気電子情報工学海外研究開発実践訓練、電気電子情報工学協働研究開発学修、電気電子情報工学協働研究開発学修及び実践訓練 研究倫理	修士論文 電気電子情報工学セミナー I～IV、技術英語特別演習 1、技術英語特別演習 2、電気電子情報工学協働研究開発学修、電気電子情報工学協働研究開発学修及び実践訓練 研究倫理																						
			(旧)	<p>(旧)</p> <table border="1"> <caption>学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 電気電子情報工学分野</caption> <thead> <tr> <th colspan="2">ディプロマ・ポリシー (DP)</th> <th>2. 柔軟な技術科学 発想力</th> <th>3. 戦略的技術開 発・研究力</th> <th>4. グローバル技術 科学リーダー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 高度な専門性</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>修士 1,2年</td> <td> 修士論文 電気エネルギー・制御工学領域：モーションコントロールと AI (情報関連科目)、電磁エネルギー工学特論、メカトロニクス工学特論 (安全関連科目)、パワーエレクトロニクス特論、パワーデバイス工学特論、大容量電力変換工学特論 (安全関連科目)、高エネルギー密度科学特論、プラズマ計測工学特論、電力システム工学特論、電気機器工学特論 (安全関連科目)、エネルギー変換工学特論、イオンビーム工学概論 電子デバイス・光波制御工学領域：高温超伝導材料工学特論、半導体素子工学特論、光・量子電子工学特論、光学材料工学特論、電子材料合成技術特論、電子物性工学特論、分光学特論、マテリアルズインフォマテイクス特論、機能性光学デバイス工学特論、計算電磁気学特論 (情報関連科目)、光波センシング特論 情報通信制御工学領域：画像情報工学特論、数理データサイエンス特論 (情報関連科目)、情報通信ネットワーク特論、非線形回路工学特論、三次元画像工学特論、信号処理システム特論 (情報関連科目)、脳情報工学特論、生体計測工学特論、データ解析特論 (情報関連科目) 材料機器分析特論、電気電子情報工学特別実験、電気電子情報工学海外研究開発実践訓練、電気電子情報工学協働研究開発学修、電気電子情報工学協働研究開発学修及び実践訓練 研究倫理 </td> <td> 修士論文 電気電子情報工学セミナー I～IV、電気電子情報工学海外研究開発実践訓練、電気電子情報工学協働研究開発学修、電気電子情報工学協働研究開発学修及び実践訓練 他分野科目 </td> <td> 修士論文 電気電子情報工学セミナー I～IV、電気電子情報工学海外研究開発実践訓練、電気電子情報工学協働研究開発学修、電気電子情報工学協働研究開発学修及び実践訓練 研究倫理 </td> <td> 修士論文 電気電子情報工学セミナー I～IV、技術英語特別演習 1、技術英語特別演習 2、電気電子情報工学海外研究開発実践訓練、電気電子情報工学協働研究開発学修、電気電子情報工学協働研究開発学修及び実践訓練 研究倫理 </td> </tr> </tbody> </table>							ディプロマ・ポリシー (DP)		2. 柔軟な技術科学 発想力	3. 戦略的技術開 発・研究力	4. グローバル技術 科学リーダー	1. 高度な専門性					修士 1,2年	修士論文 電気エネルギー・制御工学領域：モーションコントロールと AI (情報関連科目)、電磁エネルギー工学特論、メカトロニクス工学特論 (安全関連科目)、パワーエレクトロニクス特論、パワーデバイス工学特論、大容量電力変換工学特論 (安全関連科目)、高エネルギー密度科学特論、プラズマ計測工学特論、電力システム工学特論、電気機器工学特論 (安全関連科目)、エネルギー変換工学特論、イオンビーム工学概論 電子デバイス・光波制御工学領域：高温超伝導材料工学特論、半導体素子工学特論、光・量子電子工学特論、光学材料工学特論、電子材料合成技術特論、電子物性工学特論、分光学特論、マテリアルズインフォマテイクス特論、機能性光学デバイス工学特論、計算電磁気学特論 (情報関連科目)、光波センシング特論 情報通信制御工学領域：画像情報工学特論、数理データサイエンス特論 (情報関連科目)、情報通信ネットワーク特論、非線形回路工学特論、三次元画像工学特論、信号処理システム特論 (情報関連科目)、脳情報工学特論、生体計測工学特論、データ解析特論 (情報関連科目) 材料機器分析特論、電気電子情報工学特別実験、電気電子情報工学海外研究開発実践訓練、電気電子情報工学協働研究開発学修、電気電子情報工学協働研究開発学修及び実践訓練 研究倫理	修士論文 電気電子情報工学セミナー I～IV、電気電子情報工学海外研究開発実践訓練、電気電子情報工学協働研究開発学修、電気電子情報工学協働研究開発学修及び実践訓練 他分野科目	修士論文 電気電子情報工学セミナー I～IV、電気電子情報工学海外研究開発実践訓練、電気電子情報工学協働研究開発学修、電気電子情報工学協働研究開発学修及び実践訓練 研究倫理	修士論文 電気電子情報工学セミナー I～IV、技術英語特別演習 1、技術英語特別演習 2、電気電子情報工学海外研究開発実践訓練、電気電子情報工学協働研究開発学修、電気電子情報工学協働研究開発学修及び実践訓練 研究倫理	
ディプロマ・ポリシー (DP)		2. 柔軟な技術科学 発想力	3. 戦略的技術開 発・研究力	4. グローバル技術 科学リーダー																						
1. 高度な専門性																										
修士 1,2年	修士論文 電気エネルギー・制御工学領域：モーションコントロールと AI (情報関連科目)、電磁エネルギー工学特論、メカトロニクス工学特論 (安全関連科目)、パワーエレクトロニクス特論、パワーデバイス工学特論、大容量電力変換工学特論 (安全関連科目)、高エネルギー密度科学特論、プラズマ計測工学特論、電力システム工学特論、電気機器工学特論 (安全関連科目)、エネルギー変換工学特論、イオンビーム工学概論 電子デバイス・光波制御工学領域：高温超伝導材料工学特論、半導体素子工学特論、光・量子電子工学特論、光学材料工学特論、電子材料合成技術特論、電子物性工学特論、分光学特論、マテリアルズインフォマテイクス特論、機能性光学デバイス工学特論、計算電磁気学特論 (情報関連科目)、光波センシング特論 情報通信制御工学領域：画像情報工学特論、数理データサイエンス特論 (情報関連科目)、情報通信ネットワーク特論、非線形回路工学特論、三次元画像工学特論、信号処理システム特論 (情報関連科目)、脳情報工学特論、生体計測工学特論、データ解析特論 (情報関連科目) 材料機器分析特論、電気電子情報工学特別実験、電気電子情報工学海外研究開発実践訓練、電気電子情報工学協働研究開発学修、電気電子情報工学協働研究開発学修及び実践訓練 研究倫理	修士論文 電気電子情報工学セミナー I～IV、電気電子情報工学海外研究開発実践訓練、電気電子情報工学協働研究開発学修、電気電子情報工学協働研究開発学修及び実践訓練 他分野科目	修士論文 電気電子情報工学セミナー I～IV、電気電子情報工学海外研究開発実践訓練、電気電子情報工学協働研究開発学修、電気電子情報工学協働研究開発学修及び実践訓練 研究倫理	修士論文 電気電子情報工学セミナー I～IV、技術英語特別演習 1、技術英語特別演習 2、電気電子情報工学海外研究開発実践訓練、電気電子情報工学協働研究開発学修、電気電子情報工学協働研究開発学修及び実践訓練 研究倫理																						

No.	専攻・分野等	区分	必修の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】-【改訂後】で示す)	在学生の対応	
70	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	科目系統図		<p>履修案内に掲載している科目系統図を下記のように改訂する。</p> <p>(新)</p> <p>(旧)</p>							
71	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	メカトロニクス工学特論 Advanced Course for Mechatronics	2	1・2	2	備考欄変更	O ★ K S→O ★ □ K S	特になし	
72	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	パワーエレクトロニクス 特論 Advanced Power Electronics	2	1・2	1	備考欄変更	O A K→O A □ K	エネルギー制御工学特論の単位修得者は本科目を履修できない	
73	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	高エネルギー密度科学特論 Advanced Study for High Energy Density	2	1・2	2	備考欄変更	O A K→O A □ K	特になし	
74	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	プラズマ計測工学特論 Advanced Study for Plasma Diagnostics	2	1・2	1	備考欄変更	★ A K→★ A □ K	特になし	

No.	専攻・分野等	区分	必選の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】→【改訂後】で示す)	在学生の対応
75	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	電気機器工学特論 Advanced Engineering on Electrical Machine	2	1・2	2	廃止	同左	特になし
76	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	エネルギー変換工学特論 Advanced Energy Conversion	2	1・2	2	備考欄変更	O ★→O ★ □	特になし
77	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	イオンビーム工学概論 Ion Beam Engineering	2	1・2	2	備考欄変更	E ★→E ★ □	特になし
78	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	高温超伝導材料工学特論 Materials Science on High-Tc Superconductors	2	1・2	1	備考欄変更	O ★ A K→O ★ A □ K	特になし
79	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	半導体素子工学特論 Semiconductor Devices	2	1・2	2	備考欄変更	E A K→E A □ K	特になし
80	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	光・量子電子工学特論 Advanced Theory of Quantum Electronics	2	1・2	2	備考欄変更	A K→A □ K	特になし
81	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	光学材料工学特論 Optical Materials Engineering	2	1・2	2	備考欄変更	A K→A □ K	特になし
82	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	電子材料合成技術特論 Technology for Electronic Materials	2	1・2	1	備考欄変更	A K→A □ K	特になし
83	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	分光学特論 Advanced Topics on Spectroscopy	2	1・2	1	備考欄変更	A K→A □ K	特になし
84	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	マテリアルズインフォマティクス特論 Materials Informatics	2	1・2	2	備考欄変更	A K→A □ I K	特になし
85	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	機能的な光学デバイス工学特論 Functional Optical Devices	1	1・2	2	備考欄変更	E A K→E A □ K	特になし
86	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	計算電磁気学特論 Advanced Computational Electromagnetics	2	1・2	2	備考欄変更	A I K→A □ I K	特になし
87	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	光波センシング特論 Advanced Optical Sensing	2	1・2	2	備考欄変更	★→★ □	特になし
88	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	画像情報工学特論 Advanced Course of Digital Image Processing	2	1・2	1	科目名変更 備考欄変更	画像情報工学特論 Advanced Course of Digital Image Processing →統計的信号処理特論 Statistical Signal Processing E A K→E A □ I K	画像情報工学特論の単位修得者は本科目を履修できない
89	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	数値データサイエンス特論 Mathematical and Data	2	1・2	2	備考欄変更	E A I K→E A □ I K	特になし
90	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	情報通信ネットワーク特論 Advanced Information	2	1・2	1	廃止	同左	特になし
91	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	非線形回路工学特論 Advanced Engineering for Nonlinear Circuit	2	1・2	1	科目名変更 備考欄変更	非線形回路工学特論 Advanced Engineering for Nonlinear Circuit →人工神経回路網特論 Advanced Artificial Neural Networks A K→A □ I K	非線形回路工学特論の単位修得者は本科目を履修できない
92	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	三次元画像工学特論 Three-Dimensional Image Engineering	2	1・2	2	廃止	同左	特になし
93	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	信号処理システム特論 Advanced Digital Signal Processing	2	1・2	1	備考欄変更	O A I K→O A □ I K	特になし
94	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	脳情報工学特論 Advanced Neural Engineering	2	1・2	2	備考欄変更	A K→A □ K	特になし
95	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	生体計測工学特論 Biomedical Sensing	2	1・2	2	備考欄変更	O→O □	特になし
96	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	データ解析特論 Data Analysis	2	1・2	2	備考欄変更	E ★ I→E ★ □ I	特になし
97	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	システム制御特論 Advanced Control Systems	2	1・2	2	新設	豊田(充) Toyota E □	在学生も本科目を受講できる
98	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	分野科目	選択	材料機器分析特論 Advanced Instrumental Analysis for Materials	1	1・2	1	備考欄変更	① ★→① ★ □	特になし
99	修士 工学専攻 電気電子情報工学分野	推奨する他分野科目		推奨する他分野科目について下記のように改訂する。 (新) 電気エネルギー・制御工学領域 制御工学特論(機械工学分野) 電子デバイス・光波制御工学領域 固体物理学特論(機械工学分野) (旧) 電気エネルギー・制御工学領域 制御工学特論(機械工学分野) 電子デバイス・光波制御工学領域 固体物理学特論(機械工学分野) 情報通信制御工学領域 計算知能論(情報・経営システム工学分野)						

No.	専攻・分野等	区分	必修の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】-【改訂後】で示す)	在学生の対応																					
100	修士	工学専攻 情報・経営システム工学分野	ディプロマ・ポリシーと科目・学位論文の対応表	ディプロマ・ポリシーと科目・学位論文の対応表について下記のように改訂する。																											
				<p>(新)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 情報・経営システム工学分野</th> </tr> <tr> <th colspan="4">ディプロマ・ポリシー (DP)</th> </tr> <tr> <th>1. 高度な専門性</th> <th>2. 柔軟な技術科学発想力</th> <th>3. 戦略的技術開発・研究力</th> <th>4. グローバル技術科学リーダー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 修士論文 1.2年 応用情報学科目群： 生理情報計測論、理論生命科学、サービス情報学、実験心理学特論、感性メディア工学、認知脳データモデリング データサイエンス科目群(情報関連科目)： 機械学習論、情報検索システム特論、グループウェア特論、情報システム設計特論 マネジメントシステム科目群： 企業論特論、経営戦略論、製品開発論、ビジネスモデル、持続可能発展論(安全関連科目)、エネルギー経済論(安全関連科目) 情報・経営システム工学海外研究開発実践、情報・経営システム工学海外特別実験、情報・経営システム工学協働研究開発学修 研究倫理 </td> <td> 修士論文 情報・経営システム工学セミナー1～4、情報・経営システム工学特別実験1～2、技術英語特別演習1、 情報・経営システム工学海外研究開発実践、情報・経営システム工学海外特別実験、情報・経営システム工学協働研究開発学修 他分野科目 </td> <td> 修士論文 情報・経営システム工学海外研究開発実践、情報・経営システム工学海外特別実験、情報・経営システム工学協働研究開発学修 </td> <td> 修士論文 情報・経営システム工学セミナー1～4、情報・経営システム工学特別実験1～2、技術英語特別演習1、 情報・経営英語、情報・経営システム工学海外研究開発実践、情報・経営システム工学海外特別実験、技術英語海外特別演習、情報・経営システム工学協働研究開発学修 研究倫理 </td> </tr> </tbody> </table>							学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 情報・経営システム工学分野				ディプロマ・ポリシー (DP)				1. 高度な専門性	2. 柔軟な技術科学発想力	3. 戦略的技術開発・研究力	4. グローバル技術科学リーダー	修士論文 1.2年 応用情報学科目群： 生理情報計測論、理論生命科学、サービス情報学、実験心理学特論、感性メディア工学、認知脳データモデリング データサイエンス科目群(情報関連科目)： 機械学習論、情報検索システム特論、グループウェア特論、情報システム設計特論 マネジメントシステム科目群： 企業論特論、経営戦略論、製品開発論、ビジネスモデル、持続可能発展論(安全関連科目)、エネルギー経済論(安全関連科目) 情報・経営システム工学海外研究開発実践、情報・経営システム工学海外特別実験、情報・経営システム工学協働研究開発学修 研究倫理	修士論文 情報・経営システム工学セミナー1～4、情報・経営システム工学特別実験1～2、技術英語特別演習1、 情報・経営システム工学海外研究開発実践、情報・経営システム工学海外特別実験、情報・経営システム工学協働研究開発学修 他分野科目	修士論文 情報・経営システム工学海外研究開発実践、情報・経営システム工学海外特別実験、情報・経営システム工学協働研究開発学修	修士論文 情報・経営システム工学セミナー1～4、情報・経営システム工学特別実験1～2、技術英語特別演習1、 情報・経営英語、情報・経営システム工学海外研究開発実践、情報・経営システム工学海外特別実験、技術英語海外特別演習、情報・経営システム工学協働研究開発学修 研究倫理					
学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 情報・経営システム工学分野																															
ディプロマ・ポリシー (DP)																															
1. 高度な専門性	2. 柔軟な技術科学発想力	3. 戦略的技術開発・研究力	4. グローバル技術科学リーダー																												
修士論文 1.2年 応用情報学科目群： 生理情報計測論、理論生命科学、サービス情報学、実験心理学特論、感性メディア工学、認知脳データモデリング データサイエンス科目群(情報関連科目)： 機械学習論、情報検索システム特論、グループウェア特論、情報システム設計特論 マネジメントシステム科目群： 企業論特論、経営戦略論、製品開発論、ビジネスモデル、持続可能発展論(安全関連科目)、エネルギー経済論(安全関連科目) 情報・経営システム工学海外研究開発実践、情報・経営システム工学海外特別実験、情報・経営システム工学協働研究開発学修 研究倫理	修士論文 情報・経営システム工学セミナー1～4、情報・経営システム工学特別実験1～2、技術英語特別演習1、 情報・経営システム工学海外研究開発実践、情報・経営システム工学海外特別実験、情報・経営システム工学協働研究開発学修 他分野科目	修士論文 情報・経営システム工学海外研究開発実践、情報・経営システム工学海外特別実験、情報・経営システム工学協働研究開発学修	修士論文 情報・経営システム工学セミナー1～4、情報・経営システム工学特別実験1～2、技術英語特別演習1、 情報・経営英語、情報・経営システム工学海外研究開発実践、情報・経営システム工学海外特別実験、技術英語海外特別演習、情報・経営システム工学協働研究開発学修 研究倫理																												
							(旧)																								
				<p>(旧)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 情報・経営システム工学分野</th> </tr> <tr> <th colspan="4">ディプロマ・ポリシー (DP)</th> </tr> <tr> <th>1. 高度な専門性</th> <th>2. 柔軟な技術科学発想力</th> <th>3. 戦略的技術開発・研究力</th> <th>4. グローバル技術科学リーダー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 修士論文 1.2年 応用情報学科目群： 生理情報計測論、理論生命科学、認知行動科学特論、実験心理学特論、認知科学特論、人の行動とデータマイニング データサイエンス科目群(情報関連科目)： 機械学習論、情報検索システム特論、グループウェア特論、情報システム設計特論、計算知能論 マネジメントシステム科目群： 企業論特論、経営戦略論、製品開発論、ビジネスモデル、持続可能発展論(安全関連科目)、エネルギー経済論(安全関連科目) 情報・経営システム工学海外研究開発実践、情報・経営システム工学海外特別実験、情報・経営システム工学協働研究開発学修 研究倫理 </td> <td> 修士論文 情報・経営システム工学セミナー1～4、情報・経営システム工学特別実験1～2、技術英語特別演習1、 情報・経営システム工学海外研究開発実践、情報・経営システム工学協働研究開発学修 他分野科目 </td> <td> 修士論文 情報・経営システム工学海外研究開発実践、情報・経営システム工学海外特別実験、情報・経営システム工学協働研究開発学修 </td> <td> 修士論文 情報・経営システム工学セミナー1～4、情報・経営システム工学特別実験1～2、技術英語特別演習1、 情報・経営英語、情報・経営システム工学海外研究開発実践、情報・経営システム工学海外特別実験、技術英語海外特別演習、情報・経営システム工学協働研究開発学修 研究倫理 </td> </tr> </tbody> </table>							学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 情報・経営システム工学分野				ディプロマ・ポリシー (DP)				1. 高度な専門性	2. 柔軟な技術科学発想力	3. 戦略的技術開発・研究力	4. グローバル技術科学リーダー	修士論文 1.2年 応用情報学科目群： 生理情報計測論、理論生命科学、認知行動科学特論、実験心理学特論、認知科学特論、人の行動とデータマイニング データサイエンス科目群(情報関連科目)： 機械学習論、情報検索システム特論、グループウェア特論、情報システム設計特論、計算知能論 マネジメントシステム科目群： 企業論特論、経営戦略論、製品開発論、ビジネスモデル、持続可能発展論(安全関連科目)、エネルギー経済論(安全関連科目) 情報・経営システム工学海外研究開発実践、情報・経営システム工学海外特別実験、情報・経営システム工学協働研究開発学修 研究倫理	修士論文 情報・経営システム工学セミナー1～4、情報・経営システム工学特別実験1～2、技術英語特別演習1、 情報・経営システム工学海外研究開発実践、情報・経営システム工学協働研究開発学修 他分野科目	修士論文 情報・経営システム工学海外研究開発実践、情報・経営システム工学海外特別実験、情報・経営システム工学協働研究開発学修	修士論文 情報・経営システム工学セミナー1～4、情報・経営システム工学特別実験1～2、技術英語特別演習1、 情報・経営英語、情報・経営システム工学海外研究開発実践、情報・経営システム工学海外特別実験、技術英語海外特別演習、情報・経営システム工学協働研究開発学修 研究倫理					
学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 情報・経営システム工学分野																															
ディプロマ・ポリシー (DP)																															
1. 高度な専門性	2. 柔軟な技術科学発想力	3. 戦略的技術開発・研究力	4. グローバル技術科学リーダー																												
修士論文 1.2年 応用情報学科目群： 生理情報計測論、理論生命科学、認知行動科学特論、実験心理学特論、認知科学特論、人の行動とデータマイニング データサイエンス科目群(情報関連科目)： 機械学習論、情報検索システム特論、グループウェア特論、情報システム設計特論、計算知能論 マネジメントシステム科目群： 企業論特論、経営戦略論、製品開発論、ビジネスモデル、持続可能発展論(安全関連科目)、エネルギー経済論(安全関連科目) 情報・経営システム工学海外研究開発実践、情報・経営システム工学海外特別実験、情報・経営システム工学協働研究開発学修 研究倫理	修士論文 情報・経営システム工学セミナー1～4、情報・経営システム工学特別実験1～2、技術英語特別演習1、 情報・経営システム工学海外研究開発実践、情報・経営システム工学協働研究開発学修 他分野科目	修士論文 情報・経営システム工学海外研究開発実践、情報・経営システム工学海外特別実験、情報・経営システム工学協働研究開発学修	修士論文 情報・経営システム工学セミナー1～4、情報・経営システム工学特別実験1～2、技術英語特別演習1、 情報・経営英語、情報・経営システム工学海外研究開発実践、情報・経営システム工学海外特別実験、技術英語海外特別演習、情報・経営システム工学協働研究開発学修 研究倫理																												

No.	専攻・分野等	区分	必修の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】-【改訂後】で示す)	在学生の対応	
101	修士 工学専攻 情報・経営システム工学分野	科目系統図		履修案内に掲載している科目系統図を下記のように改訂する。 (新)							
102	修士 工学専攻 情報・経営システム工学分野	分野科目	選択	理論生命科学 Theoretical Life Science	2	1・2	1	備考欄変更	A→A □ I	特になし	
103	修士 工学専攻 情報・経営システム工学分野	分野科目	選択	認知行動科学特論 Decision Behavior Theory	2	1・2	1	科目名変更 備考欄変更	認知行動科学特論 Decision Behavior Theory →サービス情報学 Service Informatics A→A □ I	認知行動科学特論の単位修得者は本科目を履修できない	
104	修士 工学専攻 情報・経営システム工学分野	分野科目	選択	認知科学特論 Advanced Cognitive Science	2	1・2	2	科目名変更 備考欄変更	認知科学特論 Advanced Cognitive Science →感性メディア工学 Kansei Media Engineering ★→★ □	認知科学特論の単位修得者は本科目を履修できない	
105	修士 工学専攻 情報・経営システム工学分野	分野科目	選択	人の行動とデータマイニング Human Behaviour and Data Mining	2	1・2	2	科目名変更 備考欄変更	人の行動とデータマイニング Human Behaviour and Data Mining →認知脳データモデリング Cognitive and Neural Modelling A	人の行動とデータマイニングの単位修得者は本科目を履修できない	
106	修士 工学専攻 情報・経営システム工学分野	分野科目	選択	機械学習論 Machine Learning	2	1・2	2	備考欄変更	A I→A □ I	特になし	
107	修士 工学専攻 情報・経営システム工学分野	分野科目	選択	情報検索システム特論 Advanced Information Retrieval Systems	2	1・2	1	開講学期変更 備考欄変更	1学期→2学期 A I→A □ I	特になし	
108	修士 工学専攻 情報・経営システム工学分野	分野科目	選択	計算知能論 Computational Intelligence	2	1・2	2	廃止	同左	特になし	
109	修士 工学専攻 情報・経営システム工学分野	分野科目	選択	製品開発論 Management of Product Development	2	1・2	1	令和8年度は開講せず	同左	特になし	
110	修士 工学専攻 情報・経営システム工学分野	分野科目	選択	持続可能発展論 Sustainable Development Theory	2	1・2	1	備考欄変更	O S→O □ S	特になし	

No.	専攻・分野等	区分	必選の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】-【改訂後】で示す)	在学生の対応																																	
111	修士 工学専攻 情報・経営システム工学分野	分野科目	選択	エネルギー経済論 Energy Economics	2	1・2	1	備考欄変更	E A S → E A □ S	特になし																																	
112	修士 工学専攻 情報・経営システム工学分野	分野科目	選択	情報・経営英語 English for Information and Management	2	1・2	2	備考欄変更	★→★ □	特になし																																	
113	修士 工学専攻 物質生 物工学分野	ディプロ マ・ポリ シーと科 目・学位論 文の対応表		<p>ディプロマ・ポリシーと科目・学位論文の対応表を下記のように改訂する。 (新)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 物質生化学分野</th> </tr> <tr> <th colspan="4">ディプロマ・ポリシー (DP)</th> </tr> <tr> <th>1. 高度な専門性</th> <th>2. 柔軟な技術科学発想力</th> <th>3. 戦略的技術開発・研究力</th> <th>4. グローバル技術科学リーダー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 修士 1,2年 修士論文 固体反応特論、結晶構造特論、固体電子物性特論、非晶質固体物性特論、機能材料・界面科学特論、電気化学エネルギー変換特論1、ナノバイオ材料特論、環境計測化学(安全関連科目)、固体熱物性特論、有機物性化学特論、有機材料特論1、有機合成化学特論1、有機合成化学特論2、生物高分子材料特論、高分子のシミュレーション(情報関連科目)、生物資源工学、分子遺伝学特論、生体触媒工学特論、糖鎖工学特論、遺伝育種学特論、発生とゲノム、認知神経科学、生体運動特論、材料機器分析特論、 Microbiology Fundamentals for Application, Bioengineering Techniques in Plants and Animals, Bioengineering Journal Club, Seminar on Bioengineering for Foreign Students, Research Project Seminar for Foreign Students, Advanced Water Environmental Engineering 1, Advanced Water Environmental Engineering 2, Physical Chemistry of Advanced Materials, Advanced Inorganic Materials, Advanced Organic Materials、 物質生化学セミナーI～IV、物質生化学特別セミナーI～II 物質生化学海外研究開発実践、物質生化学協働研究開発学修 研究倫理 </td> <td> 修士論文 物質生化学特別実験I～II、物質生化学セミナーI～IV、物質生化学特別セミナーI～II、物質生化学特別セミナーI～II 物質生化学海外研究開発実践、物質生化学協働研究開発学修 他分野科目 </td> <td> 修士論文 物質生化学セミナーI～IV、物質生化学特別セミナーI～II 物質生化学海外研究開発実践、物質生化学協働研究開発学修 </td> <td> 修士論文 物質生化学セミナーI～IV、物質生化学特別セミナーI～II 物質生化学海外研究開発実践、物質生化学協働研究開発学修 研究倫理 </td> </tr> </tbody> </table> <p>(旧)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 物質生化学分野</th> </tr> <tr> <th colspan="4">ディプロマ・ポリシー (DP)</th> </tr> <tr> <th>1. 高度な専門性</th> <th>2. 柔軟な技術科学発想力</th> <th>3. 戦略的技術開発・研究力</th> <th>4. グローバル技術科学リーダー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 修士 1,2年 修士論文 固体反応特論、結晶構造特論、固体電子物性特論、非晶質固体物性特論、機能材料・界面科学特論、電気化学エネルギー変換特論I、ナノバイオ材料特論、環境計測化学、固体熱物性特論、有機物性化学特論、有機材料特論I、有機合成化学特論1、有機合成化学特論2、生物高分子材料特論、高分子のシミュレーション(情報関連科目)、高分子化学特論2、生物資源工学、分子遺伝学特論、生体触媒工学特論、バイオエンジニアのキャリアパス、糖鎖工学特論、薬剤機能学(安全関連科目)、遺伝育種学特論、発生とゲノム、認知神経科学、発展生命科学I、発展生命科学II、生体運動特論、ソーシャルインペーンション特論、材料機器分析特論、 Microbiology Fundamentals for Application, Bioengineering Techniques in Plants and Animals, Bioengineering Journal Club, Seminar on Bioengineering for Foreign Students, Research Project Seminar for Foreign Students, Advanced Water Environmental Engineering 1, Advanced Water Environmental Engineering 2, Physical Chemistry of Advanced Materials, Advanced Inorganic Materials, Advanced Organic Materials、 物質生化学セミナーI～IV、物質生化学特別セミナーI～II 物質生化学海外研究開発実践、物質生化学協働研究開発学修 研究倫理 </td> <td> 修士論文 物質生化学特別実験I～II、物質生化学セミナーI～IV、物質生化学特別セミナーI～II、物質生化学特別セミナーI～II 物質生化学海外研究開発実践、物質生化学協働研究開発学修 他分野科目 </td> <td> 修士論文 物質生化学セミナーI～IV、物質生化学特別セミナーI～II 物質生化学海外研究開発実践、物質生化学協働研究開発学修 </td> <td> 修士論文 物質生化学セミナーI～IV、物質生化学特別セミナーI～II 物質生化学海外研究開発実践、物質生化学協働研究開発学修 研究倫理 </td> </tr> </tbody> </table>								学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 物質生化学分野				ディプロマ・ポリシー (DP)				1. 高度な専門性	2. 柔軟な技術科学発想力	3. 戦略的技術開発・研究力	4. グローバル技術科学リーダー	修士 1,2年 修士論文 固体反応特論、結晶構造特論、固体電子物性特論、非晶質固体物性特論、機能材料・界面科学特論、電気化学エネルギー変換特論1、ナノバイオ材料特論、環境計測化学(安全関連科目)、固体熱物性特論、有機物性化学特論、有機材料特論1、有機合成化学特論1、有機合成化学特論2、生物高分子材料特論、高分子のシミュレーション(情報関連科目)、生物資源工学、分子遺伝学特論、生体触媒工学特論、糖鎖工学特論、遺伝育種学特論、発生とゲノム、認知神経科学、生体運動特論、材料機器分析特論、 Microbiology Fundamentals for Application, Bioengineering Techniques in Plants and Animals, Bioengineering Journal Club, Seminar on Bioengineering for Foreign Students, Research Project Seminar for Foreign Students, Advanced Water Environmental Engineering 1, Advanced Water Environmental Engineering 2, Physical Chemistry of Advanced Materials, Advanced Inorganic Materials, Advanced Organic Materials、 物質生化学セミナーI～IV、物質生化学特別セミナーI～II 物質生化学海外研究開発実践、物質生化学協働研究開発学修 研究倫理	修士論文 物質生化学特別実験I～II、物質生化学セミナーI～IV、物質生化学特別セミナーI～II、物質生化学特別セミナーI～II 物質生化学海外研究開発実践、物質生化学協働研究開発学修 他分野科目	修士論文 物質生化学セミナーI～IV、物質生化学特別セミナーI～II 物質生化学海外研究開発実践、物質生化学協働研究開発学修	修士論文 物質生化学セミナーI～IV、物質生化学特別セミナーI～II 物質生化学海外研究開発実践、物質生化学協働研究開発学修 研究倫理	学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 物質生化学分野				ディプロマ・ポリシー (DP)				1. 高度な専門性	2. 柔軟な技術科学発想力	3. 戦略的技術開発・研究力	4. グローバル技術科学リーダー	修士 1,2年 修士論文 固体反応特論、結晶構造特論、固体電子物性特論、非晶質固体物性特論、機能材料・界面科学特論、電気化学エネルギー変換特論I、ナノバイオ材料特論、環境計測化学、固体熱物性特論、有機物性化学特論、有機材料特論I、有機合成化学特論1、有機合成化学特論2、生物高分子材料特論、高分子のシミュレーション(情報関連科目)、高分子化学特論2、生物資源工学、分子遺伝学特論、生体触媒工学特論、バイオエンジニアのキャリアパス、糖鎖工学特論、薬剤機能学(安全関連科目)、遺伝育種学特論、発生とゲノム、認知神経科学、発展生命科学I、発展生命科学II、生体運動特論、ソーシャルインペーンション特論、材料機器分析特論、 Microbiology Fundamentals for Application, Bioengineering Techniques in Plants and Animals, Bioengineering Journal Club, Seminar on Bioengineering for Foreign Students, Research Project Seminar for Foreign Students, Advanced Water Environmental Engineering 1, Advanced Water Environmental Engineering 2, Physical Chemistry of Advanced Materials, Advanced Inorganic Materials, Advanced Organic Materials、 物質生化学セミナーI～IV、物質生化学特別セミナーI～II 物質生化学海外研究開発実践、物質生化学協働研究開発学修 研究倫理	修士論文 物質生化学特別実験I～II、物質生化学セミナーI～IV、物質生化学特別セミナーI～II、物質生化学特別セミナーI～II 物質生化学海外研究開発実践、物質生化学協働研究開発学修 他分野科目	修士論文 物質生化学セミナーI～IV、物質生化学特別セミナーI～II 物質生化学海外研究開発実践、物質生化学協働研究開発学修	修士論文 物質生化学セミナーI～IV、物質生化学特別セミナーI～II 物質生化学海外研究開発実践、物質生化学協働研究開発学修 研究倫理
学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 物質生化学分野																																											
ディプロマ・ポリシー (DP)																																											
1. 高度な専門性	2. 柔軟な技術科学発想力	3. 戦略的技術開発・研究力	4. グローバル技術科学リーダー																																								
修士 1,2年 修士論文 固体反応特論、結晶構造特論、固体電子物性特論、非晶質固体物性特論、機能材料・界面科学特論、電気化学エネルギー変換特論1、ナノバイオ材料特論、環境計測化学(安全関連科目)、固体熱物性特論、有機物性化学特論、有機材料特論1、有機合成化学特論1、有機合成化学特論2、生物高分子材料特論、高分子のシミュレーション(情報関連科目)、生物資源工学、分子遺伝学特論、生体触媒工学特論、糖鎖工学特論、遺伝育種学特論、発生とゲノム、認知神経科学、生体運動特論、材料機器分析特論、 Microbiology Fundamentals for Application, Bioengineering Techniques in Plants and Animals, Bioengineering Journal Club, Seminar on Bioengineering for Foreign Students, Research Project Seminar for Foreign Students, Advanced Water Environmental Engineering 1, Advanced Water Environmental Engineering 2, Physical Chemistry of Advanced Materials, Advanced Inorganic Materials, Advanced Organic Materials、 物質生化学セミナーI～IV、物質生化学特別セミナーI～II 物質生化学海外研究開発実践、物質生化学協働研究開発学修 研究倫理	修士論文 物質生化学特別実験I～II、物質生化学セミナーI～IV、物質生化学特別セミナーI～II、物質生化学特別セミナーI～II 物質生化学海外研究開発実践、物質生化学協働研究開発学修 他分野科目	修士論文 物質生化学セミナーI～IV、物質生化学特別セミナーI～II 物質生化学海外研究開発実践、物質生化学協働研究開発学修	修士論文 物質生化学セミナーI～IV、物質生化学特別セミナーI～II 物質生化学海外研究開発実践、物質生化学協働研究開発学修 研究倫理																																								
学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 物質生化学分野																																											
ディプロマ・ポリシー (DP)																																											
1. 高度な専門性	2. 柔軟な技術科学発想力	3. 戦略的技術開発・研究力	4. グローバル技術科学リーダー																																								
修士 1,2年 修士論文 固体反応特論、結晶構造特論、固体電子物性特論、非晶質固体物性特論、機能材料・界面科学特論、電気化学エネルギー変換特論I、ナノバイオ材料特論、環境計測化学、固体熱物性特論、有機物性化学特論、有機材料特論I、有機合成化学特論1、有機合成化学特論2、生物高分子材料特論、高分子のシミュレーション(情報関連科目)、高分子化学特論2、生物資源工学、分子遺伝学特論、生体触媒工学特論、バイオエンジニアのキャリアパス、糖鎖工学特論、薬剤機能学(安全関連科目)、遺伝育種学特論、発生とゲノム、認知神経科学、発展生命科学I、発展生命科学II、生体運動特論、ソーシャルインペーンション特論、材料機器分析特論、 Microbiology Fundamentals for Application, Bioengineering Techniques in Plants and Animals, Bioengineering Journal Club, Seminar on Bioengineering for Foreign Students, Research Project Seminar for Foreign Students, Advanced Water Environmental Engineering 1, Advanced Water Environmental Engineering 2, Physical Chemistry of Advanced Materials, Advanced Inorganic Materials, Advanced Organic Materials、 物質生化学セミナーI～IV、物質生化学特別セミナーI～II 物質生化学海外研究開発実践、物質生化学協働研究開発学修 研究倫理	修士論文 物質生化学特別実験I～II、物質生化学セミナーI～IV、物質生化学特別セミナーI～II、物質生化学特別セミナーI～II 物質生化学海外研究開発実践、物質生化学協働研究開発学修 他分野科目	修士論文 物質生化学セミナーI～IV、物質生化学特別セミナーI～II 物質生化学海外研究開発実践、物質生化学協働研究開発学修	修士論文 物質生化学セミナーI～IV、物質生化学特別セミナーI～II 物質生化学海外研究開発実践、物質生化学協働研究開発学修 研究倫理																																								

No.	専攻・分野等	区分	必修の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】-【改訂後】で示す)	在学生の対応	
114	修士 工学専攻 物質生物工学分野	科目系統図		<p>履修案内に掲載している科目系統図を下記のように改訂する。</p> <p>(新)</p> <p>(旧)</p>							
115	修士 工学専攻 物質生物工学分野	分野科目	選択	固体電子物性特論 Solid State Physics	1	1・2	1	備考欄変更	★ K→★ □ K	特になし	
116	修士 工学専攻 物質生物工学分野	分野科目	選択	固体反応特論 Solid State Reactions	1	1・2	2	備考欄変更	★ K→★ □ K	特になし	
117	修士 工学専攻 物質生物工学分野	分野科目	選択	固体熱物性特論 Advanced Course of Solid State Thermal Properties	1	1・2	2	備考欄変更	★ K→★ □ K	特になし	
118	修士 工学専攻 物質生物工学分野	分野科目	選択	非晶質固体物性特論 Advanced Solid State Physics for Amorphous Materials	1	1・2	2	備考欄変更	★ K→★ □ K	特になし	
119	修士 工学専攻 物質生物工学分野	分野科目	選択	環境計測化学 Analytical Chemistry	2	1・2	1	備考欄変更	○ ★ K→○ ★ □ K S	特になし	
120	修士 工学専攻 物質生物工学分野	分野科目	選択	ナノバイオ材料特論 Advanced Course of Nanobiomaterials	1	1・2	2	備考欄変更	★ K→★ □ K	特になし	
121	修士 工学専攻 物質生物工学分野	分野科目	選択	電気化学エネルギー変換特論1 Advanced Course of Electrochemical Energy Conversion 1	1	1・2	2	備考欄変更	○ ★ K→○ ★ □ K	特になし	

No.	専攻・分野等	区分	必選の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】→【改訂後】で示す)	在学生の対応																																
122	修士 工学専攻 物質生物工学分野	分野科目	選択	高分子化学特論2 Advanced Course of Polymer Chemistry 2	1	1・2	1	廃止	同左	特になし																																
123	修士 工学専攻 物質生物工学分野	分野科目	選択	高分子のシミュレーション Simulation of Polymers	2	1・2	1	備考欄変更	O ★ I K→O ★ □ I K	特になし																																
124	修士 工学専攻 物質生物工学分野	分野科目	選択	生物高分子材料特論 Advanced Polymer Materials for Bioengineering	2	1・2	1	備考欄変更	O ★ K→O ★ □ K	特になし																																
125	修士 工学専攻 物質生物工学分野	分野科目	選択	バイオエンジニアのキャリアパス Career Options for Bioengineers	1	1・2	1	廃止	同左	特になし																																
126	修士 工学専攻 物質生物工学分野	分野科目	選択	ソーシャルイノベーション特論 Social Innovation	2	1・2	2	廃止	同左	特になし																																
127	修士 工学専攻 物質生物工学分野	分野科目	選択	遺伝育種学特論 Genetics and Plant Biotechnology	2	1・2	1	備考欄変更	O ★ K→O ★ □ K	特になし																																
128	修士 工学専攻 物質生物工学分野	分野科目	選択	薬剤機能学 Principles in Drug Action	2	1・2	1	廃止	同左	特になし																																
129	修士 工学専攻 物質生物工学分野	分野科目	選択	発生とゲノム Genome and Development	2	1・2	2	備考欄変更	★ K→★ □ K	特になし																																
130	修士 工学専攻 物質生物工学分野	分野科目	選択	発展生命科学Ⅰ Advances in Life Sciences I	2	1・2	1	廃止	同左	特になし																																
131	修士 工学専攻 物質生物工学分野	分野科目	選択	発展生命科学Ⅱ Advances in Life Sciences II	2	1・2	1	廃止	同左	特になし																																
132	修士 工学専攻 物質生物工学分野	分野科目	選択	材料機器分析特論 Advanced Instrumental Analysis for Materials	1	1・2	1	備考欄変更	① ★→① ★ □	特になし																																
133	修士 工学専攻 物質生物工学分野	分野科目	選択	Bioengineering Techniques in Plants and Animals	2	1・2	2	備考欄変更	★ ◆→★ ◆ □	特になし																																
134	修士 工学専攻 物質生物工学分野	分野科目	選択	Bioengineering Journal Club	1	1・2	1	令和8年度は開講せず	同左	特になし																																
135	修士 工学専攻 物質生物工学分野	分野科目	選択	Advanced Water Environmental Engineering 1	2	1・2	1	備考欄変更	★→E ★ □	特になし																																
136	修士 工学専攻 物質生物工学分野	分野科目	選択	Advanced Water Environmental Engineering 2	2	1・2	2	備考欄変更	★→E ★ □	特になし																																
137	修士 工学専攻 物質生物工学分野	推奨する他分野科目		<p>推奨する他分野科目を下記のように改訂する。</p> <p>(新)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="4">○物質生物工学分野において推奨する他分野科目は次のとおりとする。</td> </tr> <tr> <td>電気電子情報</td> <td colspan="3">環境社会基盤</td> </tr> <tr> <td>統計的信号処理特論</td> <td colspan="3">環境計測工学特論</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3">水士環境制御特論</td> </tr> </table> <p>(旧)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="4">○物質生物工学分野において推奨する他分野科目は次のとおりとする。</td> </tr> <tr> <td>機械</td> <td>電気電子情報</td> <td>情報・経営システム</td> <td>環境社会基盤</td> </tr> <tr> <td>超音波診断工学特論</td> <td>画像情報工学特論</td> <td>計算知能論</td> <td>環境計測工学特論</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>水士環境制御特論</td> </tr> </table>							○物質生物工学分野において推奨する他分野科目は次のとおりとする。				電気電子情報	環境社会基盤			統計的信号処理特論	環境計測工学特論				水士環境制御特論			○物質生物工学分野において推奨する他分野科目は次のとおりとする。				機械	電気電子情報	情報・経営システム	環境社会基盤	超音波診断工学特論	画像情報工学特論	計算知能論	環境計測工学特論				水士環境制御特論
○物質生物工学分野において推奨する他分野科目は次のとおりとする。																																										
電気電子情報	環境社会基盤																																									
統計的信号処理特論	環境計測工学特論																																									
	水士環境制御特論																																									
○物質生物工学分野において推奨する他分野科目は次のとおりとする。																																										
機械	電気電子情報	情報・経営システム	環境社会基盤																																							
超音波診断工学特論	画像情報工学特論	計算知能論	環境計測工学特論																																							
			水士環境制御特論																																							

No.	専攻・分野等	区分	必修の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】-【改訂後】で示す)	在学生の対応	
138	修士	工学専攻 環境社会基盤工学分野	ディプロマ・ポリシーと科目・学位論文の対応表	ディプロマ・ポリシーと科目・学位論文の対応表を下記のように改訂する。							
				(新)							
				学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 環境社会基盤工学分野							
				ディプロマ・ポリシー (DP)							
				1. 高度な専門性		2. 柔軟な技術科学発想力		3. 戦略的技術開発・研究力		4. グローバル技術科学リーダー	
				修士 1,2年 修士論文 地盤工学特論 I、Advanced Geotechnical Engineering 1、災害軽減・地域防災工学特論 (安全関連科目)、水理学特論 (情報関連科目)、Advanced Fluid Mechanics、環境動態解析学特論 I、環境計測工学特論 (情報関連科目)、Advanced Concrete Engineering (情報関連科目)、Advanced Road Engineering、構造解析学特論、構造力学特論、Supply Chain Management Analysis、Transportation Network Analysis by Big Data (情報関連科目)、Microeconomic Modeling for Policy Analysis、Advanced Infrastructure Planning and Management、都市計画特論 I、都市計画特論 II、水土壤環境制御特論、Advanced Water Environmental Engineering 1、Advanced Environmental Protection Engineering、Advanced Water Environmental Engineering 2、環境リスク管理学特論、資源エネルギー循環工学特論、環境社会基盤工学セミナー I～IV、環境社会基盤工学特別実験・演習 I～II、環境社会基盤工学海外研究開発実践、環境社会基盤工学協働研究開発学修研究倫理		修士論文 環境社会基盤工学セミナー I～IV、環境社会基盤工学特別実験・演習 I～II、環境社会基盤工学海外研究開発実践、環境社会基盤工学協働研究開発学修 他分野科目		修士論文 都市計画特論 I、都市計画特論 II、Supply Chain Management Analysis、環境社会基盤工学セミナー I～IV、環境社会基盤工学特別実験・演習 I～II、環境社会基盤工学海外研究開発実践、環境社会基盤工学協働研究開発学修		修士論文 環境社会基盤工学セミナー I～IV、環境社会基盤工学海外研究開発実践、環境社会基盤工学協働研究開発学修 研究倫理	
				(旧)							
				学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 環境社会基盤工学分野							
				ディプロマ・ポリシー (DP)							
				1. 高度な専門性		2. 柔軟な技術科学発想力		3. 戦略的技術開発・研究力		4. グローバル技術科学リーダー	
				修士 1,2年 修士論文 地盤工学特論 I、Advanced Geotechnical Engineering 1、災害軽減・復興システム工学特論 (安全関連科目)、水理学特論 (情報関連科目)、Advanced Fluid Mechanics、環境動態解析学特論 I、環境動態解析学特論 II、Advanced Topics on Atmospheric and Hydrospheric Sciences 2、環境計測工学特論 (情報関連科目)、Advanced Concrete Engineering (情報関連科目)、道路工学特論、構造解析学特論、Supply Chain Management Analysis、Transportation Network Analysis by Big Data (情報関連科目)、Microeconomic Modeling for Policy Analysis、Advanced Infrastructure Planning and Management、都市計画特論 I、都市計画特論 II、水土壤環境制御特論、Advanced Water Environmental Engineering 1、Advanced Environmental Protection Engineering、Advanced Water Environmental Engineering 2、環境リスク管理学特論、資源エネルギー循環工学特論、環境社会基盤工学セミナー I～IV、環境社会基盤工学特別実験・演習 I～II、環境社会基盤工学海外研究開発実践、環境社会基盤工学協働研究開発学修 研究倫理		修士論文 環境社会基盤工学セミナー I～IV、環境社会基盤工学特別実験・演習 I～II、環境社会基盤工学海外研究開発実践、環境社会基盤工学協働研究開発学修 他分野科目		修士論文 都市計画特論 I、都市計画特論 II、Supply Chain Management Analysis、環境社会基盤工学セミナー I～IV、環境社会基盤工学特別実験・演習 I～II、環境社会基盤工学海外研究開発実践、環境社会基盤工学協働研究開発学修		修士論文 環境社会基盤工学セミナー I～IV、環境社会基盤工学海外研究開発実践、環境社会基盤工学協働研究開発学修 研究倫理	

No.	専攻・分野等	区分	必修の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】-【改訂後】で示す)	在学生の対応	
139	修士 工学専攻 環境社会基盤工学分野	科目系統図		<p>履修案内に掲載している科目系統図を下記のように改訂する。</p> <p>(新)</p> <p>(旧)</p>							
140	修士	工学専攻 環境社会基盤工学分野	分野科目	選択	Advanced Geotechnical Engineering 1	2	1・2	1	備考欄変更	O ☆ K→O ☆ □ K	特になし
141	修士	工学専攻 環境社会基盤工学分野	分野科目	選択	災害軽減・復興システム工学特論 Advanced course of disaster management	2	1・2	1	科目名変更 開講学期変更 備考欄変更	災害軽減・復興システム工学特論 Advanced course of disaster management 一災害軽減・地域防災工学特論 Advanced course of disaster management 2学期→1学期 ★ K S→★ □ K S	災害軽減・復興システム工学特論または耐震安全・地域防災工学特論(量子・原子力特論合工学分野)の単位修得者は本科目を履修できない
142	修士	工学専攻 環境社会基盤工学分野	分野科目	選択	水理学特論 Advanced Hydraulics	2	1・2	1	備考欄変更	O ★ I K→O ★ □ I K	特になし
143	修士	工学専攻 環境社会基盤工学分野	分野科目	選択	環境動態解析学特論Ⅱ Advanced Topics on Atmospheric and Hydrospheric Sciences 2	2	1・2	1	備考欄変更	E ☆ ◆ K→E ☆ ◆ □ K	特になし
144	修士	工学専攻 環境社会基盤工学分野	分野科目	選択	環境動態解析学特論Ⅱ Advanced Topics on Atmospheric and Hydrospheric Sciences 2	2	1・2	2	廃止	同左	特になし
145	修士	工学専攻 環境社会基盤工学分野	分野科目	選択	環境動態解析学特論Ⅱ Advanced Topics on Atmospheric and Hydrospheric Sciences 2	2	1・2	2	廃止	同左	特になし
146	修士	工学専攻 環境社会基盤工学分野	分野科目	選択	環境計測工学特論 Advanced Environmental Information Survey Engineering	2	1・2	2	備考欄変更	★ I K→★ □ I K	特になし
147	修士	工学専攻 環境社会基盤工学分野	分野科目	選択	高度コンクリート工学特論 Advanced Concrete Engineering	2	1・2	2	備考欄変更	☆ I K→☆ □ I K	特になし
148	修士	工学専攻 環境社会基盤工学分野	分野科目	選択	道路工学特論 Advanced Road Engineering	2	1・2	2	科目名変更 備考欄変更	道路工学特論 Advanced Road Engineering 一Advanced Road Engineering ★ K→☆ □ K	特になし
149	修士	工学専攻 環境社会基盤工学分野	分野科目	選択	構造力学特論 Advanced Structural Mechanics	2	1・2	1	新設	林 Hayashi ★	在学生も本科目を受講できる

No.	専攻・分野等	区分	必修 の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】-【改訂後】で示す)	在学生の対応																																	
150	修士 工学専攻 環境社会基盤工学分野	分野科目	選択	構造解析学特論 Advanced Structural Analysis	2	1・2	2	備考欄変更	★ K→★ □ K	特になし																																	
151	修士 工学専攻 環境社会基盤工学分野	分野科目	選択	Supply Chain Management Analysis	2	1・2	2	備考欄変更	O ☆ K→O ☆ □ K	特になし																																	
152	修士 工学専攻 環境社会基盤工学分野	分野科目	選択	Transportation Network Analysis by Big Data	2	1・2	2	備考欄変更	E ☆ I K→E ☆ □ I K	特になし																																	
153	修士 工学専攻 環境社会基盤工学分野	分野科目	選択	Microeconomic Modeling for Policy Analysis	2	1・2	1	備考欄変更	O ☆ K→O ☆ □ K	特になし																																	
154	修士 工学専攻 環境社会基盤工学分野	分野科目	選択	Advanced Infrastructure Planning and Management	2	1・2	1	備考欄変更	E ☆ K→E ☆ □ K	特になし																																	
155	修士 工学専攻 環境社会基盤工学分野	分野科目	選択	水士環境制御特論 Advanced Water and Soil Environmental	2	1・2	1	備考欄変更	O ★ K→O ★ □ K	特になし																																	
156	修士 工学専攻 環境社会基盤工学分野	分野科目	選択	Advanced Water Environmental Engineering 1	2	1・2	1	備考欄変更	E ☆ K→E ☆ □ K	特になし																																	
157	修士 工学専攻 環境社会基盤工学分野	分野科目	選択	Advanced Environmental Protection Engineering	2	1・2	1	備考欄変更	O ☆ K→O ☆ □ K	特になし																																	
158	修士 工学専攻 環境社会基盤工学分野	分野科目	選択	Advanced Water Environmental Engineering 2	2	1・2	1	備考欄変更	E ☆ K→E ☆ □ K	特になし																																	
159	修士 工学専攻 環境社会基盤工学分野	分野科目	選択	環境リスク管理学特論 Advanced Environmental Risk Management	1	1・2	1	備考欄変更 令和8年度は開講せず	★ K→★ □ K	特になし																																	
160	修士 工学専攻 環境社会基盤工学分野	分野科目	選択	資源エネルギー循環工学特論 Advanced Resource and Energy Cycles	1	1・2	1	備考欄変更	★ K→★ □ K	特になし																																	
161	修士 工学専攻 環境社会基盤工学分野	重複履修		重複履修について下記のように改訂する。 (新) ○次の科目の単位を修得済みの場合は災害軽減・地域防災工学特論を履修できない。 ・災害軽減・復興システム工学特論 ・耐震安全・地域防災工学特論(量子・原子力統合工学分野) (旧) ○次の科目は重複履修できない。 ・災害軽減・復興システム工学特論と耐震安全・地域防災工学特論(量子・原子力統合工学分野)																																							
162	修士 工学専攻 環境社会基盤工学分野	推奨する他分野科目		推奨する他分野科目を下記のように改訂する。 (新) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">○環境社会基盤工学分野において推奨する他分野科目は次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">機械</th> <th>電気電子情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>破壊力学特論</td> <td>非ニュートン流体力学特論</td> <td>統計的信号処理特論</td> </tr> <tr> <td>材料組織学特論</td> <td>圧縮性流体力学特論</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>固体物理学特論</td> <td>トライボロジー</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>制御工学特論</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </tbody> </table> </div> (旧) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">○環境社会基盤工学分野において推奨する他分野科目は次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">機械</th> <th>電気電子情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>破壊力学特論</td> <td>非ニュートン流体力学特論</td> <td>画像情報工学特論</td> </tr> <tr> <td>材料組織学特論</td> <td>圧縮性流体力学特論</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>固体物理学特論</td> <td>トライボロジー</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>制御工学特論</td> <td>建設機械工学特論</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">/</td> <td>超音波診断工学特論</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </tbody> </table> </div>							機械		電気電子情報	破壊力学特論	非ニュートン流体力学特論	統計的信号処理特論	材料組織学特論	圧縮性流体力学特論	/	固体物理学特論	トライボロジー	/	制御工学特論	/	/	機械		電気電子情報	破壊力学特論	非ニュートン流体力学特論	画像情報工学特論	材料組織学特論	圧縮性流体力学特論	/	固体物理学特論	トライボロジー	/	制御工学特論	建設機械工学特論	/	/	超音波診断工学特論	/
機械		電気電子情報																																									
破壊力学特論	非ニュートン流体力学特論	統計的信号処理特論																																									
材料組織学特論	圧縮性流体力学特論	/																																									
固体物理学特論	トライボロジー	/																																									
制御工学特論	/	/																																									
機械		電気電子情報																																									
破壊力学特論	非ニュートン流体力学特論	画像情報工学特論																																									
材料組織学特論	圧縮性流体力学特論	/																																									
固体物理学特論	トライボロジー	/																																									
制御工学特論	建設機械工学特論	/																																									
/	超音波診断工学特論	/																																									

No.	専攻・分野等	区分	必修 の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】→【改訂後】で示す)	在学生の対応
163	修士 工学専攻 量子・原子力統合工学分野	授業科目の構成						<p>授業科目の構成について下記のように改訂する。</p> <p>(新) 量子・原子力統合工学分野の授業は、必修の演習科目とともに、①量子・放射線、②原子力技術、③原子力安全の3種類の選択科目からなる。 本分野の修了条件は、工学専攻全体で規定された履修方法に従い、下記事項を全て満たすことである。 <u>(1) 必修科目(合計8単位)を修得する。</u> <u>(2) 選択科目から偏り無く履修(付表の量子・放射線/原子力技術/原子力安全の選択科目群より各群4単位以上)し、16単位以上を修得する。</u> <u>((1) と (2) を合計して、本分野の関連科目から24単位以上を修得する。)</u> <u>(3) 分野共通科目から6単位以上を修得する。</u> <u>(4) (1) から (3) を合計して30単位以上を修得する。</u> セミナーは4科目必修とし、原則として番号順に受講すること(9月入学者は2学期にセミナー1から受講する)。各学期に受講できるセミナーは原則として1科目に限る。</p> <p>(旧) 量子・原子力統合工学分野の授業は、必修の演習科目とともに、①量子・放射線、②原子力技術、③原子力安全の3種類の選択科目からなる。必修科目8単位を含めて、これら3種類の選択科目から偏り無く履修し(①～③の選択科目群より各群4単位以上を修得すること)、各分野共通科目から6単位以上、合計30単位以上を履修する必要がある。 セミナーは4科目必修とし、原則として番号順に受講すること(9月入学者は2学期にセミナー1から受講する)。各学期に受講できるセミナーは原則として1科目に限る。</p>		
164	修士 工学専攻 量子・原子力統合工学分野	研究指導及び修士論文						<p>研究指導及び修士論文の一部について下記のように改訂する。</p> <p>(新) (略) なお、1-2年のうちに学外(国外を含む)で2週間以上の実習を行うこと。また、在学中に、修士論文の研究内容を専門分野の研究会、学会などで発表すること。学外の特に外国の研究者に対して説明することにより、より高いコミュニケーション能力と外国語能力を磨くことが望ましい。更には、原子力工学や量子工学を俯瞰し、統合的に捉えるため、他分野の科目も履修し、幅広い知識を身に着けると共にデータサイエンスなどの情報技術を活用する能力を養うことを求める。</p> <p>(旧) なお、1-2年のうちに学外(国外を含む)で2週間以上の実習を行い、2学年最終学期(3学期修了見込みの場合には3学期)に量子・原子力工学実習を履修申告すること。また、在学中に、修士論文の研究内容を専門分野の研究会、学会などで発表すること。学外の特に外国の研究者に対して説明することにより、より高いコミュニケーション能力と外国語能力を磨くことが望ましい。更には、原子力工学や量子工学を俯瞰し、統合的に捉えるため、他分野の科目も履修し、幅広い知識を身に着けると共にデータサイエンスなどの情報技術を活用する能力を養うことを求める。</p>		

No.	専攻・分野等	区分	必修の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】-【改訂後】で示す)	在学生の対応																				
165	修士	工学専攻 量子・原子力統合工学分野	ディプロマ・ポリシーと科目・学位論文の対応表	ディプロマ・ポリシーと科目・学位論文の対応表を下記のように改訂する。 (新)																										
				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 量子・原子力統合工学分野</th> </tr> <tr> <th colspan="4">ディプロマ・ポリシー (DP)</th> </tr> <tr> <th>1. 高度な専門性</th> <th>2. 柔軟な技術科学発想力</th> <th>3. 戦略的技術開発・研究力</th> <th>4. グローバル技術科学リーダー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 修士 1,2年 修士論文 量子・原子力統合工学概論、量子・原子力工学特別実験 量子・放射線： 核融合システム特論、材料機器分析特論、放射線安全・計測工学特論、放射線物理学特論、計算科学特論（情報関連科目）、環境放射能と生物影響 原子力技術： 放射化学特論、原子炉工学特論、原子力材料と核燃料、核燃料サイクル工学、原子炉設計工学特論 原子力安全： 原子力発電システム特論（安全関連科目）、Nuclear Power Plant Engineering（安全関連科目）、安全・危機管理特論（安全関連科目）、原子力規制と安全管理（安全関連科目）、Advanced Road Engineering、原子力防災と原子力事故（安全関連科目） 量子・原子力統合工学海外研究開発実践訓練、量子・放射線協働研究開発学修、原子力技術協働研究開発学修、原子力安全協働研究開発学修 研究倫理 </td> <td> 修士論文 量子・原子力統合工学セミナー I～IV、量子・原子力工学実習 量子・原子力統合工学海外研究開発実践訓練、量子・放射線協働研究開発学修、原子力安全協働研究開発学修 他分野科目 </td> <td> 修士論文 技術英語特別演習 1～2、量子・原子力統合工学セミナー I～IV、量子・原子力工学特別実験、量子・原子力工学実習、 量子・原子力統合工学海外研究開発実践訓練、量子・放射線協働研究開発学修、原子力技術協働研究開発学修、原子力安全協働研究開発学修 </td> <td> 修士論文 技術英語特別演習 1～2、量子・原子力統合工学セミナー I～IV、量子・原子力工学特別実験、 量子・原子力統合工学海外研究開発実践訓練、量子・放射線協働研究開発学修、原子力技術協働研究開発学修、原子力安全協働研究開発学修 研究倫理 </td> </tr> </tbody> </table>								学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 量子・原子力統合工学分野				ディプロマ・ポリシー (DP)				1. 高度な専門性	2. 柔軟な技術科学発想力	3. 戦略的技術開発・研究力	4. グローバル技術科学リーダー	修士 1,2年 修士論文 量子・原子力統合工学概論、量子・原子力工学特別実験 量子・放射線： 核融合システム特論、材料機器分析特論、放射線安全・計測工学特論、放射線物理学特論、計算科学特論（情報関連科目）、環境放射能と生物影響 原子力技術： 放射化学特論、原子炉工学特論、原子力材料と核燃料、核燃料サイクル工学、原子炉設計工学特論 原子力安全： 原子力発電システム特論（安全関連科目）、Nuclear Power Plant Engineering（安全関連科目）、安全・危機管理特論（安全関連科目）、原子力規制と安全管理（安全関連科目）、Advanced Road Engineering、原子力防災と原子力事故（安全関連科目） 量子・原子力統合工学海外研究開発実践訓練、量子・放射線協働研究開発学修、原子力技術協働研究開発学修、原子力安全協働研究開発学修 研究倫理	修士論文 量子・原子力統合工学セミナー I～IV、量子・原子力工学実習 量子・原子力統合工学海外研究開発実践訓練、量子・放射線協働研究開発学修、原子力安全協働研究開発学修 他分野科目	修士論文 技術英語特別演習 1～2、量子・原子力統合工学セミナー I～IV、量子・原子力工学特別実験、量子・原子力工学実習、 量子・原子力統合工学海外研究開発実践訓練、量子・放射線協働研究開発学修、原子力技術協働研究開発学修、原子力安全協働研究開発学修	修士論文 技術英語特別演習 1～2、量子・原子力統合工学セミナー I～IV、量子・原子力工学特別実験、 量子・原子力統合工学海外研究開発実践訓練、量子・放射線協働研究開発学修、原子力技術協働研究開発学修、原子力安全協働研究開発学修 研究倫理			
学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 量子・原子力統合工学分野																														
ディプロマ・ポリシー (DP)																														
1. 高度な専門性	2. 柔軟な技術科学発想力	3. 戦略的技術開発・研究力	4. グローバル技術科学リーダー																											
修士 1,2年 修士論文 量子・原子力統合工学概論、量子・原子力工学特別実験 量子・放射線： 核融合システム特論、材料機器分析特論、放射線安全・計測工学特論、放射線物理学特論、計算科学特論（情報関連科目）、環境放射能と生物影響 原子力技術： 放射化学特論、原子炉工学特論、原子力材料と核燃料、核燃料サイクル工学、原子炉設計工学特論 原子力安全： 原子力発電システム特論（安全関連科目）、Nuclear Power Plant Engineering（安全関連科目）、安全・危機管理特論（安全関連科目）、原子力規制と安全管理（安全関連科目）、Advanced Road Engineering、原子力防災と原子力事故（安全関連科目） 量子・原子力統合工学海外研究開発実践訓練、量子・放射線協働研究開発学修、原子力技術協働研究開発学修、原子力安全協働研究開発学修 研究倫理	修士論文 量子・原子力統合工学セミナー I～IV、量子・原子力工学実習 量子・原子力統合工学海外研究開発実践訓練、量子・放射線協働研究開発学修、原子力安全協働研究開発学修 他分野科目	修士論文 技術英語特別演習 1～2、量子・原子力統合工学セミナー I～IV、量子・原子力工学特別実験、量子・原子力工学実習、 量子・原子力統合工学海外研究開発実践訓練、量子・放射線協働研究開発学修、原子力技術協働研究開発学修、原子力安全協働研究開発学修	修士論文 技術英語特別演習 1～2、量子・原子力統合工学セミナー I～IV、量子・原子力工学特別実験、 量子・原子力統合工学海外研究開発実践訓練、量子・放射線協働研究開発学修、原子力技術協働研究開発学修、原子力安全協働研究開発学修 研究倫理																											
(旧)							<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 量子・原子力統合工学分野</th> </tr> <tr> <th colspan="4">ディプロマ・ポリシー (DP)</th> </tr> <tr> <th>1. 高度な専門性</th> <th>2. 柔軟な技術科学発想力</th> <th>3. 戦略的技術開発・研究力</th> <th>4. グローバル技術科学リーダー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 修士 1,2年 修士論文 量子・原子力統合工学概論、量子・原子力工学特別実験 量子・放射線： 核融合システム特論、材料機器分析特論、放射線安全・計測工学特論、放射線物理学特論、計算科学特論（情報関連科目）、環境放射能と生物影響 原子力技術： 放射化学特論、原子炉物理学と動特性、原子力材料と核燃料、核燃料サイクル工学、原子炉設計工学特論 原子力安全： 原子力発電システム特論（安全関連科目）、安全・危機管理特論（安全関連科目）、原子力レギュラトリー特論（安全関連科目）、耐震安全・地域防災工学特論（安全関連科目）、原子力防災と原子力事故（安全関連科目） 量子・原子力統合工学海外研究開発実践訓練、量子・放射線協働研究開発学修、原子力技術協働研究開発学修、原子力安全協働研究開発学修 研究倫理 </td> <td> 修士論文 量子・原子力統合工学セミナー I～IV、量子・原子力工学実習 量子・原子力統合工学海外研究開発実践訓練、量子・放射線協働研究開発学修、原子力安全協働研究開発学修 他分野科目 </td> <td> 修士論文 技術英語特別演習 1～2、量子・原子力統合工学セミナー I～IV、量子・原子力工学特別実験、量子・原子力工学実習、 量子・原子力統合工学海外研究開発実践訓練、量子・放射線協働研究開発学修、原子力技術協働研究開発学修、原子力安全協働研究開発学修 </td> <td> 修士論文 技術英語特別演習 1～2、量子・原子力統合工学セミナー I～IV、量子・原子力工学特別実験、 量子・原子力統合工学海外研究開発実践訓練、量子・放射線協働研究開発学修、原子力技術協働研究開発学修、原子力安全協働研究開発学修 研究倫理 </td> </tr> </tbody> </table>							学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 量子・原子力統合工学分野				ディプロマ・ポリシー (DP)				1. 高度な専門性	2. 柔軟な技術科学発想力	3. 戦略的技術開発・研究力	4. グローバル技術科学リーダー	修士 1,2年 修士論文 量子・原子力統合工学概論、量子・原子力工学特別実験 量子・放射線： 核融合システム特論、材料機器分析特論、放射線安全・計測工学特論、放射線物理学特論、計算科学特論（情報関連科目）、環境放射能と生物影響 原子力技術： 放射化学特論、原子炉物理学と動特性、原子力材料と核燃料、核燃料サイクル工学、原子炉設計工学特論 原子力安全： 原子力発電システム特論（安全関連科目）、安全・危機管理特論（安全関連科目）、原子力レギュラトリー特論（安全関連科目）、耐震安全・地域防災工学特論（安全関連科目）、原子力防災と原子力事故（安全関連科目） 量子・原子力統合工学海外研究開発実践訓練、量子・放射線協働研究開発学修、原子力技術協働研究開発学修、原子力安全協働研究開発学修 研究倫理	修士論文 量子・原子力統合工学セミナー I～IV、量子・原子力工学実習 量子・原子力統合工学海外研究開発実践訓練、量子・放射線協働研究開発学修、原子力安全協働研究開発学修 他分野科目	修士論文 技術英語特別演習 1～2、量子・原子力統合工学セミナー I～IV、量子・原子力工学特別実験、量子・原子力工学実習、 量子・原子力統合工学海外研究開発実践訓練、量子・放射線協働研究開発学修、原子力技術協働研究開発学修、原子力安全協働研究開発学修	修士論文 技術英語特別演習 1～2、量子・原子力統合工学セミナー I～IV、量子・原子力工学特別実験、 量子・原子力統合工学海外研究開発実践訓練、量子・放射線協働研究開発学修、原子力技術協働研究開発学修、原子力安全協働研究開発学修 研究倫理	
学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 量子・原子力統合工学分野																														
ディプロマ・ポリシー (DP)																														
1. 高度な専門性	2. 柔軟な技術科学発想力	3. 戦略的技術開発・研究力	4. グローバル技術科学リーダー																											
修士 1,2年 修士論文 量子・原子力統合工学概論、量子・原子力工学特別実験 量子・放射線： 核融合システム特論、材料機器分析特論、放射線安全・計測工学特論、放射線物理学特論、計算科学特論（情報関連科目）、環境放射能と生物影響 原子力技術： 放射化学特論、原子炉物理学と動特性、原子力材料と核燃料、核燃料サイクル工学、原子炉設計工学特論 原子力安全： 原子力発電システム特論（安全関連科目）、安全・危機管理特論（安全関連科目）、原子力レギュラトリー特論（安全関連科目）、耐震安全・地域防災工学特論（安全関連科目）、原子力防災と原子力事故（安全関連科目） 量子・原子力統合工学海外研究開発実践訓練、量子・放射線協働研究開発学修、原子力技術協働研究開発学修、原子力安全協働研究開発学修 研究倫理	修士論文 量子・原子力統合工学セミナー I～IV、量子・原子力工学実習 量子・原子力統合工学海外研究開発実践訓練、量子・放射線協働研究開発学修、原子力安全協働研究開発学修 他分野科目	修士論文 技術英語特別演習 1～2、量子・原子力統合工学セミナー I～IV、量子・原子力工学特別実験、量子・原子力工学実習、 量子・原子力統合工学海外研究開発実践訓練、量子・放射線協働研究開発学修、原子力技術協働研究開発学修、原子力安全協働研究開発学修	修士論文 技術英語特別演習 1～2、量子・原子力統合工学セミナー I～IV、量子・原子力工学特別実験、 量子・原子力統合工学海外研究開発実践訓練、量子・放射線協働研究開発学修、原子力技術協働研究開発学修、原子力安全協働研究開発学修 研究倫理																											

No.	専攻・分野等	区分	必修 の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】-【改訂後】で示す)	在学生の対応																																																																																																																																																																																																																																																																
166	修士 工学専攻 量子・原子力統合工学分野	科目系統図		<p>履修案内に掲載している科目系統図を下記のように改訂する。</p> <p>(新)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">修士論文執筆・発表</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">↓</td> </tr> <tr> <td>1-3 学期</td> <td>量子・原子力統合工学 海外研究開発実践訓練</td> <td></td> <td></td> <td>量子・放射線 協働研究開発学修</td> <td>原子力技術 協働研究開発学修</td> <td>原子力安全 協働研究開発学修</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3学期</td> <td>量子・原子力工学実習</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">2学期</td> <td>量子・原子力統合工学セミナーⅡ</td> <td>技術英語特別演習2</td> <td></td> <td>放射線物理学特論</td> <td>核燃料サイクル工学</td> <td>Advanced Road Engineering</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>量子・原子力統合工学セミナーⅣ</td> <td></td> <td></td> <td>計算科学特論</td> <td>原子炉設計工学特論</td> <td>原子力防災と原子力事故</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>環境放射能と生物影響</td> <td></td> <td>Nuclear Power Plant Engineering</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">1学期</td> <td>量子・原子力統合工学セミナーⅠ</td> <td>量子・原子力統合工学概論</td> <td></td> <td>核融合システム特論</td> <td>放射化学特論</td> <td>原子力発電システム特論</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>量子・原子力統合工学セミナーⅢ</td> <td></td> <td></td> <td>材料機器分析特論</td> <td>原子炉工学特論</td> <td>安全・危機管理特論</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>量子・原子力工学特別実験</td> <td></td> <td></td> <td>放射線安全・計測工学特論</td> <td>原子力材料と核燃料</td> <td>原子力規制と安全管理</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>技術英語特別演習1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>研究倫理</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>区分</td> <td>必修</td> <td></td> <td></td> <td>量子・放射線</td> <td>原子力技術</td> <td>原子力安全</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>選択</td> </tr> </table> <p>(旧)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">修士論文執筆・発表</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">↓</td> </tr> <tr> <td>1-3 学期</td> <td>量子・原子力統合工学 海外研究開発実践訓練</td> <td></td> <td></td> <td>量子・放射線 協働研究開発学修</td> <td>原子力技術 協働研究開発学修</td> <td>原子力安全 協働研究開発学修</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3学期</td> <td>量子・原子力工学実習</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">2学期</td> <td>量子・原子力統合工学セミナーⅡ</td> <td>技術英語特別演習2</td> <td></td> <td>放射線物理学特論</td> <td>核燃料サイクル工学</td> <td>耐震安全・地域防災工学特論</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>量子・原子力統合工学セミナーⅣ</td> <td></td> <td></td> <td>計算科学特論</td> <td>原子炉設計工学特論</td> <td>原子力防災と原子力事故</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>環境放射能と生物影響</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">1学期</td> <td>量子・原子力統合工学セミナーⅠ</td> <td>量子・原子力統合工学概論</td> <td></td> <td>核融合システム特論</td> <td>放射化学特論</td> <td>原子力発電システム特論</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>量子・原子力統合工学セミナーⅢ</td> <td></td> <td></td> <td>材料機器分析特論</td> <td>原子炉物理学と動特性</td> <td>安全・危機管理特論</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>量子・原子力工学特別実験</td> <td></td> <td></td> <td>放射線安全・計測工学特論</td> <td>原子力材料と核燃料</td> <td>原子力レギュラトリー特論</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>技術英語特別演習1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>研究倫理</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>区分</td> <td>必修</td> <td></td> <td></td> <td>量子・放射線</td> <td>原子力技術</td> <td>原子力安全</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>選択</td> </tr> </table>							修士論文執筆・発表						↓						1-3 学期	量子・原子力統合工学 海外研究開発実践訓練			量子・放射線 協働研究開発学修	原子力技術 協働研究開発学修	原子力安全 協働研究開発学修					3学期	量子・原子力工学実習										2学期	量子・原子力統合工学セミナーⅡ	技術英語特別演習2		放射線物理学特論	核燃料サイクル工学	Advanced Road Engineering					量子・原子力統合工学セミナーⅣ			計算科学特論	原子炉設計工学特論	原子力防災と原子力事故								環境放射能と生物影響		Nuclear Power Plant Engineering					1学期	量子・原子力統合工学セミナーⅠ	量子・原子力統合工学概論		核融合システム特論	放射化学特論	原子力発電システム特論					量子・原子力統合工学セミナーⅢ			材料機器分析特論	原子炉工学特論	安全・危機管理特論					量子・原子力工学特別実験			放射線安全・計測工学特論	原子力材料と核燃料	原子力規制と安全管理					技術英語特別演習1											研究倫理										区分	必修			量子・放射線	原子力技術	原子力安全				選択	修士論文執筆・発表						↓						1-3 学期	量子・原子力統合工学 海外研究開発実践訓練			量子・放射線 協働研究開発学修	原子力技術 協働研究開発学修	原子力安全 協働研究開発学修					3学期	量子・原子力工学実習										2学期	量子・原子力統合工学セミナーⅡ	技術英語特別演習2		放射線物理学特論	核燃料サイクル工学	耐震安全・地域防災工学特論					量子・原子力統合工学セミナーⅣ			計算科学特論	原子炉設計工学特論	原子力防災と原子力事故								環境放射能と生物影響							1学期	量子・原子力統合工学セミナーⅠ	量子・原子力統合工学概論		核融合システム特論	放射化学特論	原子力発電システム特論					量子・原子力統合工学セミナーⅢ			材料機器分析特論	原子炉物理学と動特性	安全・危機管理特論					量子・原子力工学特別実験			放射線安全・計測工学特論	原子力材料と核燃料	原子力レギュラトリー特論					技術英語特別演習1											研究倫理										区分	必修			量子・放射線	原子力技術	原子力安全				選択
修士論文執筆・発表																																																																																																																																																																																																																																																																										
↓																																																																																																																																																																																																																																																																										
1-3 学期	量子・原子力統合工学 海外研究開発実践訓練			量子・放射線 協働研究開発学修	原子力技術 協働研究開発学修	原子力安全 協働研究開発学修																																																																																																																																																																																																																																																																				
3学期	量子・原子力工学実習																																																																																																																																																																																																																																																																									
2学期	量子・原子力統合工学セミナーⅡ	技術英語特別演習2		放射線物理学特論	核燃料サイクル工学	Advanced Road Engineering																																																																																																																																																																																																																																																																				
	量子・原子力統合工学セミナーⅣ			計算科学特論	原子炉設計工学特論	原子力防災と原子力事故																																																																																																																																																																																																																																																																				
				環境放射能と生物影響		Nuclear Power Plant Engineering																																																																																																																																																																																																																																																																				
1学期	量子・原子力統合工学セミナーⅠ	量子・原子力統合工学概論		核融合システム特論	放射化学特論	原子力発電システム特論																																																																																																																																																																																																																																																																				
	量子・原子力統合工学セミナーⅢ			材料機器分析特論	原子炉工学特論	安全・危機管理特論																																																																																																																																																																																																																																																																				
	量子・原子力工学特別実験			放射線安全・計測工学特論	原子力材料と核燃料	原子力規制と安全管理																																																																																																																																																																																																																																																																				
	技術英語特別演習1																																																																																																																																																																																																																																																																									
	研究倫理																																																																																																																																																																																																																																																																									
区分	必修			量子・放射線	原子力技術	原子力安全				選択																																																																																																																																																																																																																																																																
修士論文執筆・発表																																																																																																																																																																																																																																																																										
↓																																																																																																																																																																																																																																																																										
1-3 学期	量子・原子力統合工学 海外研究開発実践訓練			量子・放射線 協働研究開発学修	原子力技術 協働研究開発学修	原子力安全 協働研究開発学修																																																																																																																																																																																																																																																																				
3学期	量子・原子力工学実習																																																																																																																																																																																																																																																																									
2学期	量子・原子力統合工学セミナーⅡ	技術英語特別演習2		放射線物理学特論	核燃料サイクル工学	耐震安全・地域防災工学特論																																																																																																																																																																																																																																																																				
	量子・原子力統合工学セミナーⅣ			計算科学特論	原子炉設計工学特論	原子力防災と原子力事故																																																																																																																																																																																																																																																																				
				環境放射能と生物影響																																																																																																																																																																																																																																																																						
1学期	量子・原子力統合工学セミナーⅠ	量子・原子力統合工学概論		核融合システム特論	放射化学特論	原子力発電システム特論																																																																																																																																																																																																																																																																				
	量子・原子力統合工学セミナーⅢ			材料機器分析特論	原子炉物理学と動特性	安全・危機管理特論																																																																																																																																																																																																																																																																				
	量子・原子力工学特別実験			放射線安全・計測工学特論	原子力材料と核燃料	原子力レギュラトリー特論																																																																																																																																																																																																																																																																				
	技術英語特別演習1																																																																																																																																																																																																																																																																									
	研究倫理																																																																																																																																																																																																																																																																									
区分	必修			量子・放射線	原子力技術	原子力安全				選択																																																																																																																																																																																																																																																																
167	修士 工学専攻 量子・原子力統合工学分野	教育課程表付表の備考欄説明		<p>教育課程表付表の備考欄の説明に下記を追記する。</p> <p>☆：英語による授業である。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																						
168	修士 工学専攻 量子・原子力統合工学分野	分野科目	選択	核融合システム特論 Nuclear Fusion Systems	2	1・2	1	備考欄変更	★ K→★ □ K	特になし																																																																																																																																																																																																																																																																
169	修士 工学専攻 量子・原子力統合工学分野	分野科目	選択	材料機器分析特論 Advanced Instrumental Analysis for Materials	1	1・2	1	備考欄変更	① ★→① ★ □	特になし																																																																																																																																																																																																																																																																
170	修士 工学専攻 量子・原子力統合工学分野	分野科目	選択	放射線安全・計測工学特論 Advanced Engineering for Radiation Safety and Detection	1	1・2	1	備考欄変更 令和8年度は開講せず	★→★ □	特になし																																																																																																																																																																																																																																																																
171	修士 工学専攻 量子・原子力統合工学分野	分野科目	選択	計算科学特論 Computational Science	2	1・2	2	備考欄変更	E I ★ K→E I ★ □ K	特になし																																																																																																																																																																																																																																																																
172	修士 工学専攻 量子・原子力統合工学分野	分野科目	選択	放射化学特論 Advanced Lecture on Nuclear and Radiochemistry	2	1・2	2	備考欄変更	★ K→★ □ K	特になし																																																																																																																																																																																																																																																																
173	修士 工学専攻 量子・原子力統合工学分野	分野科目	選択	原子炉物理学と動特性 Reactor Physics and Kinetics	2	1・2	1	科目名変更 備考欄変更	原子炉物理学と動特性 Reactor Physics and Kinetics →原子炉工学特論 Nuclear Reactor Engineering ★ K→★ □ K	原子炉物理学と動特性の単位修得者は本科目を履修できない																																																																																																																																																																																																																																																																
174	修士 工学専攻 量子・原子力統合工学分野	分野科目	選択	原子力材料と核燃料 Nuclear Materials and Fuels	2	1・2	1	備考欄変更	★→★ □	特になし																																																																																																																																																																																																																																																																
175	修士 工学専攻 量子・原子力統合工学分野	分野科目	選択	核燃料サイクル工学 Nuclear Fuel Cycle Engineering	2	1・2	2	備考欄変更	★ K→★ □ K	特になし																																																																																																																																																																																																																																																																
176	修士 工学専攻 量子・原子力統合工学分野	分野科目	選択	原子炉設計工学特論 Nuclear Reactor Design	2	1・2	2	備考欄変更	① ★→① ★ □	特になし																																																																																																																																																																																																																																																																
177	修士 工学専攻 量子・原子力統合工学分野	分野科目	選択	原子炉構造工学特論 Structural Engineering in Nuclear Reactors	1	1・2	2	廃止	同左	特になし																																																																																																																																																																																																																																																																
178	修士 工学専攻 量子・原子力統合工学分野	分野科目	選択	原子炉熱流動工学特論 Thermal Hydraulics in Nuclear Reactors	1	1・2	2	廃止	同左	特になし																																																																																																																																																																																																																																																																

No.	専攻・分野等	区分	必選の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】→【改訂後】で示す)	在学生の対応
179	修士 工学専攻 量子・原子力統合工学分野	分野科目	選択	原子力発電システム特論 Nuclear Power Reactor and Plant Systems	2	1・2	1	備考欄変更	Nuclear Power Plant Engineeringの単位修得者は本科目を履修できない	同左
180	修士 工学専攻 量子・原子力統合工学分野	分野科目	選択	Nuclear Power Plant Engineering	2	1・2	2	新設	竹澤 Takezawa ☆ E S	在学生も本科目を受講できる 原子力発電システム特論の単位修得者は本科目を履修できない
181	修士 工学専攻 量子・原子力統合工学分野	分野科目	選択	原子力レギュラトリー特論 Advanced Lecture on Nuclear Regulation	2	1・2	1	科目名変更 備考欄変更	原子力レギュラトリー特論 Advanced Lecture on Nuclear Regulation →原子力規制と安全管理 Nuclear Regulation and Safety Management	原子力レギュラトリー特論の単位修得者は本科目を履修できない
182	修士 工学専攻 量子・原子力統合工学分野	分野科目	選択	Advanced Road Engineering	2	1・2	2	新設	高橋 (修) Takahashi (O) ☆ □ K	在学生も本科目を受講できる
183	修士 工学専攻 量子・原子力統合工学分野	分野科目	選択	耐震安全・地域防災工学特論 Advanced Seismic Safety Engineering and Community Disaster Management	2	1・2	2	廃止	同左	特になし
184	修士 工学専攻 量子・原子力統合工学分野	推奨する他分野科目		推奨する他分野科目について下記のように改訂する。 (新) ・燃焼学特論 (機械工学分野) ・プラズマ計測工学特論 (電気電子情報工学分野) ・資源エネルギー循環工学特論 (環境社会基盤工学分野) ・災害軽減・地域防災工学特論 (環境社会基盤工学分野) (旧) ・熱工学特論 (機械工学分野) ・プラズマ計測工学特論 (電気電子情報工学分野) ・資源エネルギー循環工学特論 (環境社会基盤工学分野)						
185	修士 工学専攻 量子・原子力統合工学分野	重複履修		重複履修について下記のように改訂する。 (新) ○次の科目は重複履修できない。 ・放射線物理学特論と電磁エネルギー工学特論 (電気電子情報工学分野) ・原子炉工学特論と「原子炉物理学と動特性」 (令和7年度まで開講) ・原子力発電システム特論とNuclear Power Plant Engineering ・「原子力規制と安全管理」と「原子力レギュラトリー特論」 (令和7年度まで開講) (旧) ○次の科目は重複履修できない。 ・放射線物理学特論と電磁エネルギー工学特論 (電気電子情報工学分野) ・耐震安全・地域防災工学特論と災害軽減・復興システム工学特論 (環境社会基盤工学分野)						

No.	専攻・分野等	区分	必修の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】-【改訂後】で示す)	在学生の対応																																																																																																												
186	修士 工学専攻 システム安全工学分野	科目系統図		履修案内に掲載している科目系統図を下記のように改訂する。																																																																																																																		
				(新)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学年</th> <th rowspan="2">科目種別</th> <th colspan="3">システム安全の原理・共通</th> </tr> <tr> <th>A:安全技術分野</th> <th colspan="2">マネジメント分野</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <th>B:規格・認証分野</th> <th>C:政策・経営分野</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2年</td> <td>選択</td> <td>国内インターンシップ(1)①</td> <td colspan="2">海外インターンシップ(1)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>必修</td> <td colspan="2">システム安全考究Ⅲ(1-2)①</td> <td>システム安全考究Ⅳ(1-2)①</td> </tr> <tr> <td rowspan="12">1.2年</td> <td>必修の読み替え 選択必修の読み替え・選択</td> <td colspan="3">システム安全工学海外研究開発実践(1-3)①</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3">システム安全工学協働研究開発学修(1-3)⑥</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">選択</td> <td>e-構造安全性評価特論 O</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>e-医療安全特論 E</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>火災爆発特論(2) O</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ロボット工学特論(2-3) O</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>協働ロボット安全特論(2) E</td> <td></td> <td></td> <td>リスクマネジメント特論(3)</td> </tr> <tr> <td>騒音・振動工学特論(2) E</td> <td></td> <td></td> <td>法学(2)① O</td> </tr> <tr> <td>ヒューマンファクター特論(2) E</td> <td></td> <td></td> <td>技術と知的財産論(2) E</td> </tr> <tr> <td>機能安全基礎論(2)</td> <td></td> <td></td> <td>安全法務(2)① E</td> </tr> <tr> <td>事故情報分析特論(1-2)① O</td> <td></td> <td></td> <td>組織マネジメント特論(1-2)</td> </tr> <tr> <td>情報セキュリティ特論(2)① E</td> <td></td> <td></td> <td>経営工学特論(1) O</td> </tr> <tr> <td>電気安全設計論(1)</td> <td>技術特論(1)① O</td> <td></td> <td>産業・環境技術政策論(1)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>国際規格と安全技術論(1)</td> <td></td> <td>技術経営論(1)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">選択必修</td> <td>安全システム構築論(2)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>安全論理学(1)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>リスクアセスメント特論(1)</td> <td></td> <td></td> <td>労働安全マネジメント特論(1-2)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>産業システム安全設計特論(1)</td> <td>安全認証・安全診断特論(3)</td> <td></td> <td>安全マネジメント特論(2)</td> </tr> <tr> <td>必修</td> <td colspan="4">研究倫理Ⅰ(1)①、研究倫理Ⅱ(1)①</td> </tr> <tr> <td>1年</td> <td>必修</td> <td>システム安全考究Ⅰ(1-2)①</td> <td>システム安全考究Ⅱ(2-3)①</td> <td>システム安全概論(1)①</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) ()内:開講学期 O:数字:単位数(未記載は2単位) ○:奇数年開講 E:偶数年開講</p> <p>科目系統図(一般学生共通科目、特別コース科目は除く。)</p>							学年	科目種別	システム安全の原理・共通			A:安全技術分野	マネジメント分野					B:規格・認証分野	C:政策・経営分野	2年	選択	国内インターンシップ(1)①	海外インターンシップ(1)			必修	システム安全考究Ⅲ(1-2)①		システム安全考究Ⅳ(1-2)①	1.2年	必修の読み替え 選択必修の読み替え・選択	システム安全工学海外研究開発実践(1-3)①				システム安全工学協働研究開発学修(1-3)⑥			選択	e-構造安全性評価特論 O				e-医療安全特論 E				火災爆発特論(2) O				ロボット工学特論(2-3) O				協働ロボット安全特論(2) E			リスクマネジメント特論(3)	騒音・振動工学特論(2) E			法学(2)① O	ヒューマンファクター特論(2) E			技術と知的財産論(2) E	機能安全基礎論(2)			安全法務(2)① E	事故情報分析特論(1-2)① O			組織マネジメント特論(1-2)	情報セキュリティ特論(2)① E			経営工学特論(1) O	電気安全設計論(1)	技術特論(1)① O		産業・環境技術政策論(1)		国際規格と安全技術論(1)		技術経営論(1)	選択必修	安全システム構築論(2)				安全論理学(1)				リスクアセスメント特論(1)			労働安全マネジメント特論(1-2)		産業システム安全設計特論(1)	安全認証・安全診断特論(3)		安全マネジメント特論(2)	必修	研究倫理Ⅰ(1)①、研究倫理Ⅱ(1)①				1年	必修	システム安全考究Ⅰ(1-2)①
学年	科目種別	システム安全の原理・共通																																																																																																																				
		A:安全技術分野	マネジメント分野																																																																																																																			
			B:規格・認証分野	C:政策・経営分野																																																																																																																		
2年	選択	国内インターンシップ(1)①	海外インターンシップ(1)																																																																																																																			
	必修	システム安全考究Ⅲ(1-2)①		システム安全考究Ⅳ(1-2)①																																																																																																																		
1.2年	必修の読み替え 選択必修の読み替え・選択	システム安全工学海外研究開発実践(1-3)①																																																																																																																				
		システム安全工学協働研究開発学修(1-3)⑥																																																																																																																				
	選択	e-構造安全性評価特論 O																																																																																																																				
		e-医療安全特論 E																																																																																																																				
		火災爆発特論(2) O																																																																																																																				
		ロボット工学特論(2-3) O																																																																																																																				
		協働ロボット安全特論(2) E			リスクマネジメント特論(3)																																																																																																																	
		騒音・振動工学特論(2) E			法学(2)① O																																																																																																																	
		ヒューマンファクター特論(2) E			技術と知的財産論(2) E																																																																																																																	
		機能安全基礎論(2)			安全法務(2)① E																																																																																																																	
		事故情報分析特論(1-2)① O			組織マネジメント特論(1-2)																																																																																																																	
		情報セキュリティ特論(2)① E			経営工学特論(1) O																																																																																																																	
電気安全設計論(1)	技術特論(1)① O		産業・環境技術政策論(1)																																																																																																																			
	国際規格と安全技術論(1)		技術経営論(1)																																																																																																																			
選択必修	安全システム構築論(2)																																																																																																																					
	安全論理学(1)																																																																																																																					
	リスクアセスメント特論(1)			労働安全マネジメント特論(1-2)																																																																																																																		
	産業システム安全設計特論(1)	安全認証・安全診断特論(3)		安全マネジメント特論(2)																																																																																																																		
必修	研究倫理Ⅰ(1)①、研究倫理Ⅱ(1)①																																																																																																																					
1年	必修	システム安全考究Ⅰ(1-2)①	システム安全考究Ⅱ(2-3)①	システム安全概論(1)①																																																																																																																		
(旧)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学年</th> <th rowspan="2">科目種別</th> <th colspan="3">システム安全の原理・共通</th> </tr> <tr> <th>A:安全技術分野</th> <th colspan="2">マネジメント分野</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <th>B:規格・認証分野</th> <th>C:政策・経営分野</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2年</td> <td>選択</td> <td>国内インターンシップ(1)①</td> <td colspan="2">海外インターンシップ(1)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>必修</td> <td colspan="2">システム安全考究Ⅲ(1-2)①</td> <td>システム安全考究Ⅳ(1-2)①</td> </tr> <tr> <td rowspan="12">1.2年</td> <td>必修の読み替え 選択必修の読み替え・選択</td> <td colspan="3">システム安全工学海外研究開発実践(1-3)①</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3">システム安全工学協働研究開発学修(1-3)⑥</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">選択</td> <td>e-構造安全性評価特論 O</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>e-医療安全特論 E</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>火災爆発特論(2) O</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ロボット工学特論(2-3) O</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>協働ロボット安全特論(2) E</td> <td></td> <td></td> <td>リスクマネジメント特論(3)</td> </tr> <tr> <td>騒音・振動工学特論(2) E</td> <td></td> <td></td> <td>法学(2)① O</td> </tr> <tr> <td>ヒューマンファクター特論(2) E</td> <td></td> <td></td> <td>技術と知的財産論(2) E</td> </tr> <tr> <td>機能安全基礎論(2)</td> <td></td> <td></td> <td>安全法務(2)① E</td> </tr> <tr> <td>事故情報分析特論(1-2)① O</td> <td></td> <td></td> <td>組織マネジメント特論(1-2)</td> </tr> <tr> <td>情報セキュリティ特論(2)① E</td> <td></td> <td></td> <td>経営工学特論(1) O</td> </tr> <tr> <td>電気安全設計論(1)</td> <td>技術特論(1)① O</td> <td></td> <td>産業・環境技術政策論(1)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>国際規格と安全技術論(1)</td> <td></td> <td>技術経営論(1)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">選択必修</td> <td>安全システム構築論(2)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>安全論理学(1)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>リスクアセスメント特論(1)</td> <td></td> <td></td> <td>労働安全マネジメント特論(2)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>産業システム安全設計特論(1)</td> <td>安全認証・安全診断特論(3)</td> <td></td> <td>安全マネジメント特論(2)</td> </tr> <tr> <td>必修</td> <td colspan="4">研究倫理Ⅰ(1)①、研究倫理Ⅱ(1)①</td> </tr> <tr> <td>1年</td> <td>必修</td> <td>システム安全考究Ⅰ(1-2)①</td> <td>システム安全考究Ⅱ(2-3)①</td> <td>システム安全概論(1)①</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) ()内:開講学期 O:数字:単位数(未記載は2単位) ○:奇数年開講 E:偶数年開講</p> <p>科目系統図(一般学生共通科目、特別コース科目は除く。)</p>							学年	科目種別	システム安全の原理・共通			A:安全技術分野	マネジメント分野					B:規格・認証分野	C:政策・経営分野	2年	選択	国内インターンシップ(1)①	海外インターンシップ(1)			必修	システム安全考究Ⅲ(1-2)①		システム安全考究Ⅳ(1-2)①	1.2年	必修の読み替え 選択必修の読み替え・選択	システム安全工学海外研究開発実践(1-3)①				システム安全工学協働研究開発学修(1-3)⑥			選択	e-構造安全性評価特論 O				e-医療安全特論 E				火災爆発特論(2) O				ロボット工学特論(2-3) O				協働ロボット安全特論(2) E			リスクマネジメント特論(3)	騒音・振動工学特論(2) E			法学(2)① O	ヒューマンファクター特論(2) E			技術と知的財産論(2) E	機能安全基礎論(2)			安全法務(2)① E	事故情報分析特論(1-2)① O			組織マネジメント特論(1-2)	情報セキュリティ特論(2)① E			経営工学特論(1) O	電気安全設計論(1)	技術特論(1)① O		産業・環境技術政策論(1)		国際規格と安全技術論(1)		技術経営論(1)	選択必修	安全システム構築論(2)				安全論理学(1)				リスクアセスメント特論(1)			労働安全マネジメント特論(2)		産業システム安全設計特論(1)	安全認証・安全診断特論(3)		安全マネジメント特論(2)	必修	研究倫理Ⅰ(1)①、研究倫理Ⅱ(1)①				1年	必修	システム安全考究Ⅰ(1-2)①	システム安全考究Ⅱ(2-3)①	システム安全概論(1)①		
学年	科目種別	システム安全の原理・共通																																																																																																																				
		A:安全技術分野	マネジメント分野																																																																																																																			
			B:規格・認証分野	C:政策・経営分野																																																																																																																		
2年	選択	国内インターンシップ(1)①	海外インターンシップ(1)																																																																																																																			
	必修	システム安全考究Ⅲ(1-2)①		システム安全考究Ⅳ(1-2)①																																																																																																																		
1.2年	必修の読み替え 選択必修の読み替え・選択	システム安全工学海外研究開発実践(1-3)①																																																																																																																				
		システム安全工学協働研究開発学修(1-3)⑥																																																																																																																				
	選択	e-構造安全性評価特論 O																																																																																																																				
		e-医療安全特論 E																																																																																																																				
		火災爆発特論(2) O																																																																																																																				
		ロボット工学特論(2-3) O																																																																																																																				
		協働ロボット安全特論(2) E			リスクマネジメント特論(3)																																																																																																																	
		騒音・振動工学特論(2) E			法学(2)① O																																																																																																																	
		ヒューマンファクター特論(2) E			技術と知的財産論(2) E																																																																																																																	
		機能安全基礎論(2)			安全法務(2)① E																																																																																																																	
		事故情報分析特論(1-2)① O			組織マネジメント特論(1-2)																																																																																																																	
		情報セキュリティ特論(2)① E			経営工学特論(1) O																																																																																																																	
電気安全設計論(1)	技術特論(1)① O		産業・環境技術政策論(1)																																																																																																																			
	国際規格と安全技術論(1)		技術経営論(1)																																																																																																																			
選択必修	安全システム構築論(2)																																																																																																																					
	安全論理学(1)																																																																																																																					
	リスクアセスメント特論(1)			労働安全マネジメント特論(2)																																																																																																																		
	産業システム安全設計特論(1)	安全認証・安全診断特論(3)		安全マネジメント特論(2)																																																																																																																		
必修	研究倫理Ⅰ(1)①、研究倫理Ⅱ(1)①																																																																																																																					
1年	必修	システム安全考究Ⅰ(1-2)①	システム安全考究Ⅱ(2-3)①	システム安全概論(1)①																																																																																																																		
187	修士	工学専攻 システム安全工学分野	分野科目	選必	労働安全マネジメント特論	2	1・2	2	開講学期変更	2学期→1・2学期	特になし																																																																																																											
188	修士	工学専攻 システム安全工学分野	分野科目	選必	安全システム構築論	2	1・2	2	備考欄変更	★→★ □	特になし																																																																																																											
189	修士	工学専攻 システム安全工学分野	分野科目	選択	事故情報分析特論	1	1・2	1・2	備考欄変更	O I ★→O I ★ □	特になし																																																																																																											
190	修士	工学専攻 システム安全工学分野	分野科目	選択	構造安全性評価特論	2	1・2	1~3	備考欄変更	e-learning O ★ →e-learning O ★ □	特になし																																																																																																											
191	修士	工学専攻 システム安全工学分野	分野科目	選択	医療安全特論	2	1・2	1~3	備考欄変更	e-learning E ★ →e-learning E ★ □	特になし																																																																																																											

No.	専攻・分野等	区分	必修の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】-【改訂後】で示す)	在学生の対応																																																
192	修士	工学専攻 全分野	ディプロマ・ポリシーと科目・学位論文の対応表	<p>ディプロマ・ポリシーと科目・学位論文の対応表を下記のように改訂する。 (新)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">学位授与方針 (DP) と科目の対応表 共通科目、外国人留学生特例科目</th> </tr> <tr> <th colspan="4">ディプロマ・ポリシー (DP)</th> </tr> <tr> <th>2. 柔軟な技術科学発想力</th> <th>3. 戦略的技術開発・研究力</th> <th colspan="2">4. グローバル技術科学リーダー</th> </tr> <tr> <th colspan="3">共通科目</th> <th>外国人留学生特例科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修士 1,2年</td> <td>現代数学特論、数理解析特論、スポーツバイオメカニクス、社会福祉特論、認知科学概論、言語と思考、心理学特論</td> <td>安全工学特論、安全・情報セキュリティ特論I・II、科学技術と現代社会、脱炭素システム論、経営学特論、ベンチャー起業実践1、アイデア開発実践、Japanese Industrial Development and SDGs、Gigaku Innovation and Creativity、知的財産概説、海外地域課題解決特論、SDGs 実践入門</td> <td>科学技術英語特論、English for Science and Technology、English For Academic Purposes、Analytical Reasoning and Presentation、Professional Discourse and Presentation、Fundamental English for Graduate Students、英語プレゼンテーション、言語と異文化理解、異文化地図の描き方、現代文学の中の人間、中国の思想と社会、ダイバーシティから考える社会人力形成論、企業における創造性とリーダーシップ実論、国際関係論、海外地域課題解決特論、SDGs 実践入門</td> <td>日本語特論I-I・II、日本語特論II-I・II、日本語特論III-I・II、日本事情特論I-I・II</td> </tr> </tbody> </table> <p>(旧)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">学位授与方針 (DP) と科目の対応表 共通科目、外国人留学生特例科目</th> </tr> <tr> <th colspan="4">ディプロマ・ポリシー (DP)</th> </tr> <tr> <th>2. 柔軟な技術科学発想力</th> <th>3. 戦略的技術開発・研究力</th> <th colspan="2">4. グローバル技術科学リーダー</th> </tr> <tr> <th colspan="3">共通科目</th> <th>外国人留学生特例科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修士 1,2年</td> <td>現代数学特論、数理解析特論、スポーツバイオメカニクス、社会福祉特論、認知科学概論、言語と思考、心理学特論</td> <td>安全工学特論、安全・情報セキュリティ特論I・II、科学技術と現代社会、日本エネルギー経済論、経営学特論、ベンチャー起業実践1、アイデア開発実践、Japanese Industrial Development and SDGs、Gigaku Innovation and Creativity、知的財産概説、SDGs -recognizing limitations and challenges- (SDGs 地球レベルでの制限と課題)、SDGs 実践入門</td> <td>科学技術英語特論、English for Science and Technology、English For Academic Purposes、Analytical Reasoning and Presentation、Professional Discourse and Presentation、Fundamental English for Graduate Students、英語プレゼンテーション、言語と異文化理解、異文化地図の描き方、現代文学の中の人間、ダイバーシティから考える社会人力形成論、企業における創造性とリーダーシップ実論、国際関係論、SDGs -recognizing limitations and challenges- (SDGs 地球レベルでの制限と課題)、SDGs 実践入門</td> <td>日本語特論I-I・II、日本語特論II-I・II、日本語特論III-I・II、日本事情特論I-I・II</td> </tr> </tbody> </table>							学位授与方針 (DP) と科目の対応表 共通科目、外国人留学生特例科目				ディプロマ・ポリシー (DP)				2. 柔軟な技術科学発想力	3. 戦略的技術開発・研究力	4. グローバル技術科学リーダー		共通科目			外国人留学生特例科目	修士 1,2年	現代数学特論、数理解析特論、スポーツバイオメカニクス、社会福祉特論、認知科学概論、言語と思考、心理学特論	安全工学特論、安全・情報セキュリティ特論I・II、科学技術と現代社会、脱炭素システム論、経営学特論、ベンチャー起業実践1、アイデア開発実践、Japanese Industrial Development and SDGs、Gigaku Innovation and Creativity、知的財産概説、海外地域課題解決特論、SDGs 実践入門	科学技術英語特論、English for Science and Technology、English For Academic Purposes、Analytical Reasoning and Presentation、Professional Discourse and Presentation、Fundamental English for Graduate Students、英語プレゼンテーション、言語と異文化理解、異文化地図の描き方、現代文学の中の人間、中国の思想と社会、ダイバーシティから考える社会人力形成論、企業における創造性とリーダーシップ実論、国際関係論、海外地域課題解決特論、SDGs 実践入門	日本語特論I-I・II、日本語特論II-I・II、日本語特論III-I・II、日本事情特論I-I・II	学位授与方針 (DP) と科目の対応表 共通科目、外国人留学生特例科目				ディプロマ・ポリシー (DP)				2. 柔軟な技術科学発想力	3. 戦略的技術開発・研究力	4. グローバル技術科学リーダー		共通科目			外国人留学生特例科目	修士 1,2年	現代数学特論、数理解析特論、スポーツバイオメカニクス、社会福祉特論、認知科学概論、言語と思考、心理学特論	安全工学特論、安全・情報セキュリティ特論I・II、科学技術と現代社会、日本エネルギー経済論、経営学特論、ベンチャー起業実践1、アイデア開発実践、Japanese Industrial Development and SDGs、Gigaku Innovation and Creativity、知的財産概説、SDGs -recognizing limitations and challenges- (SDGs 地球レベルでの制限と課題)、SDGs 実践入門	科学技術英語特論、English for Science and Technology、English For Academic Purposes、Analytical Reasoning and Presentation、Professional Discourse and Presentation、Fundamental English for Graduate Students、英語プレゼンテーション、言語と異文化理解、異文化地図の描き方、現代文学の中の人間、ダイバーシティから考える社会人力形成論、企業における創造性とリーダーシップ実論、国際関係論、SDGs -recognizing limitations and challenges- (SDGs 地球レベルでの制限と課題)、SDGs 実践入門	日本語特論I-I・II、日本語特論II-I・II、日本語特論III-I・II、日本事情特論I-I・II						
				学位授与方針 (DP) と科目の対応表 共通科目、外国人留学生特例科目																																																						
ディプロマ・ポリシー (DP)																																																										
2. 柔軟な技術科学発想力	3. 戦略的技術開発・研究力	4. グローバル技術科学リーダー																																																								
共通科目			外国人留学生特例科目																																																							
修士 1,2年	現代数学特論、数理解析特論、スポーツバイオメカニクス、社会福祉特論、認知科学概論、言語と思考、心理学特論	安全工学特論、安全・情報セキュリティ特論I・II、科学技術と現代社会、脱炭素システム論、経営学特論、ベンチャー起業実践1、アイデア開発実践、Japanese Industrial Development and SDGs、Gigaku Innovation and Creativity、知的財産概説、海外地域課題解決特論、SDGs 実践入門	科学技術英語特論、English for Science and Technology、English For Academic Purposes、Analytical Reasoning and Presentation、Professional Discourse and Presentation、Fundamental English for Graduate Students、英語プレゼンテーション、言語と異文化理解、異文化地図の描き方、現代文学の中の人間、中国の思想と社会、ダイバーシティから考える社会人力形成論、企業における創造性とリーダーシップ実論、国際関係論、海外地域課題解決特論、SDGs 実践入門	日本語特論I-I・II、日本語特論II-I・II、日本語特論III-I・II、日本事情特論I-I・II																																																						
学位授与方針 (DP) と科目の対応表 共通科目、外国人留学生特例科目																																																										
ディプロマ・ポリシー (DP)																																																										
2. 柔軟な技術科学発想力	3. 戦略的技術開発・研究力	4. グローバル技術科学リーダー																																																								
共通科目			外国人留学生特例科目																																																							
修士 1,2年	現代数学特論、数理解析特論、スポーツバイオメカニクス、社会福祉特論、認知科学概論、言語と思考、心理学特論	安全工学特論、安全・情報セキュリティ特論I・II、科学技術と現代社会、日本エネルギー経済論、経営学特論、ベンチャー起業実践1、アイデア開発実践、Japanese Industrial Development and SDGs、Gigaku Innovation and Creativity、知的財産概説、SDGs -recognizing limitations and challenges- (SDGs 地球レベルでの制限と課題)、SDGs 実践入門	科学技術英語特論、English for Science and Technology、English For Academic Purposes、Analytical Reasoning and Presentation、Professional Discourse and Presentation、Fundamental English for Graduate Students、英語プレゼンテーション、言語と異文化理解、異文化地図の描き方、現代文学の中の人間、ダイバーシティから考える社会人力形成論、企業における創造性とリーダーシップ実論、国際関係論、SDGs -recognizing limitations and challenges- (SDGs 地球レベルでの制限と課題)、SDGs 実践入門	日本語特論I-I・II、日本語特論II-I・II、日本語特論III-I・II、日本事情特論I-I・II																																																						
193	修士	工学専攻 全分野	共通	選択	数理解析特論	2	1・2	1	備考欄変更	K 情報→K □ 情報	特になし																																															
194	修士	工学専攻 全分野	共通	選択	スポーツバイオメカニクス	2	1・2	1	備考欄変更	□	特になし																																															
195	修士	工学専攻 全分野	共通	選択	認知科学概論	2	1・2	1	備考欄変更	□	特になし																																															
196	修士	工学専攻 全分野	共通	選択	言語と思考	2	1・2	2	備考欄変更	□	特になし																																															
197	修士	工学専攻 全分野	共通	選択	心理学特論	2	1・2	2	開講学期変更 備考欄変更	2学期→1学期 □	特になし																																															
198	修士	工学専攻 全分野	共通	選択	科学技術と現代社会	2	1・2	1	備考欄変更	□	特になし																																															
199	修士	工学専攻 全分野	共通	選択	日本エネルギー経済論	2	1・2	1	廃止	同左	特になし																																															
200	修士	工学専攻 全分野	共通	選択	脱炭素システム論	2	1・2	1	新設	李 □ 経済・経営	在学生も本科目を受講できる																																															
201	修士	工学専攻 全分野	共通	選択	Gigaku Innovation and Creativity	2	1・2	1	備考欄変更	☆→☆ □	特になし																																															
202	修士	工学専攻 全分野	共通	選択	科学技術英語特論	2	1・2	2	備考欄変更	★→★ □	特になし																																															
203	修士	工学専攻 全分野	共通	選択	Fundamental English for Graduate Students	2	1・2	2	備考欄変更	① ★→① ★ □	特になし																																															
204	修士	工学専攻 全分野	共通	選択	言語と異文化理解	2	1・2	1	備考欄変更	□	特になし																																															
205	修士	工学専攻 全分野	共通	選択	中国の思想と社会	2	1・2	1	新設	長谷川	在学生も本科目を受講できる																																															
206	修士	工学専攻 全分野	共通	選択	異文化地図の描き方	2	1・2	1~3	備考欄変更	□	特になし																																															
207	修士	工学専攻 全分野	共通	選択	ダイバーシティから考える社会人力形成論	2	1・2	1	備考欄変更	□	特になし																																															
208	修士	工学専攻 全分野	共通	選択	SDGs -recognizing limitations and challenges- (SDGs 地球レベルでの制限と課題)	2	1・2	2	科目名変更	SDGs -recognizing limitations and challenges- (SDGs 地球レベルでの制限と課題) →海外地域課題解決特論	SDGs -recognizing limitations and challenges- (SDGs 地球レベルでの制限と課題) の単位修得者は本科目を履修できない																																															

No.	専攻・分野等	区分	必修の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】-【改訂後】で示す)	在学生の対応																																								
209	博士 先端工学専攻 エネルギー工学分野	分野科目	選択	超電導材料工学特論 Advanced Superconducting Material Engineering	2	1・2	2	令和8年度は開講せず	同左	特になし																																								
210	博士 先端工学専攻 情報・制御工学分野	分野科目	選択	ディプロマ・ポリシーと科目・学位論文の対応表																																														
<p>ディプロマ・ポリシーと科目・学位論文の対応表を下記のように改訂する。 (新)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 情報・制御工学分野</th> </tr> <tr> <th colspan="5">ディプロマ・ポリシー (DP)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>1. 研究遂行力</th> <th>2. 未踏領域の開拓能力</th> <th>3. 研究成果の社会還元</th> <th>4. 研究開発を先導するリーダーシップ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>博士 後期 1-3年</td> <td>博士論文 情報・制御工学特論I・II 計算機工学特論、有限要素解析特論、非線形システム設計特論、情報回路工学特論、非線形光学特論、信号画像処理特論、システム制御工学特論、フィードフォワード制御特論、データマネジメント特論、精密加工工学特論、機械要素設計工学特論、動的システム工学特論、人間・社会・産業情報学特論、社会情報学特論、情報数理応用工学特論、生体医工学特論、脳・生体情報学特論、機械・運動制御学特論、生命システム特論、経営データ科学特論、スポーツ生理学・工学特論、プロジェクトリーダー実習 研究者倫理</td> <td>博士論文 情報・制御工学特論I・II 計算機工学特論、有限要素解析特論、非線形システム設計特論、情報回路工学特論、非線形光学特論、信号画像処理特論、システム制御工学特論、フィードフォワード制御特論、データマネジメント特論、精密加工工学特論、機械要素設計工学特論、動的システム工学特論、人間・社会・産業情報学特論、社会情報学特論、情報数理応用工学特論、生体医工学特論、脳・生体情報学特論、機械・運動制御学特論、生命システム特論、経営データ科学特論、スポーツ生理学・工学特論、プロジェクトリーダー実習 研究者倫理</td> <td>博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理</td> <td>博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理</td> </tr> </tbody> </table> <p>(旧)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 情報・制御工学分野</th> </tr> <tr> <th colspan="5">ディプロマ・ポリシー (DP)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>1. 研究遂行力</th> <th>2. 未踏領域の開拓能力</th> <th>3. 研究成果の社会還元</th> <th>4. 研究開発を先導するリーダーシップ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>博士 後期 1-3年</td> <td>博士論文 情報・制御工学特論I・II 計算機工学特論、有限要素解析特論、非線形システム設計特論、情報回路工学特論、非線形光学特論、信号画像処理特論、超精密計測工学特論、システム制御工学特論、フィードフォワード制御特論、データマネジメント特論、精密加工工学特論、機械要素設計工学特論、機械・環境系設計工学特論、人間・社会・産業情報学特論、社会情報学特論、情報数理応用工学特論、生体医工学特論、脳・生体情報学特論、機械・運動制御学特論、生命システム特論、経営データ科学特論、スポーツ生理学・工学特論、プロジェクトリーダー実習 研究者倫理</td> <td>博士論文 情報・制御工学特論I・II 計算機工学特論、有限要素解析特論、非線形システム設計特論、情報回路工学特論、非線形光学特論、信号画像処理特論、超精密計測工学特論、システム制御工学特論、フィードフォワード制御特論、データマネジメント特論、精密加工工学特論、機械要素設計工学特論、機械・環境系設計工学特論、人間・社会・産業情報学特論、社会情報学特論、情報数理応用工学特論、生体医工学特論、脳・生体情報学特論、機械・運動制御学特論、生命システム特論、経営データ科学特論、スポーツ生理学・工学特論、プロジェクトリーダー実習 研究者倫理</td> <td>博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理</td> <td>博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理</td> </tr> </tbody> </table>											学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 情報・制御工学分野					ディプロマ・ポリシー (DP)						1. 研究遂行力	2. 未踏領域の開拓能力	3. 研究成果の社会還元	4. 研究開発を先導するリーダーシップ	博士 後期 1-3年	博士論文 情報・制御工学特論I・II 計算機工学特論、有限要素解析特論、非線形システム設計特論、情報回路工学特論、非線形光学特論、信号画像処理特論、システム制御工学特論、フィードフォワード制御特論、データマネジメント特論、精密加工工学特論、機械要素設計工学特論、動的システム工学特論、人間・社会・産業情報学特論、社会情報学特論、情報数理応用工学特論、生体医工学特論、脳・生体情報学特論、機械・運動制御学特論、生命システム特論、経営データ科学特論、スポーツ生理学・工学特論、プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 情報・制御工学特論I・II 計算機工学特論、有限要素解析特論、非線形システム設計特論、情報回路工学特論、非線形光学特論、信号画像処理特論、システム制御工学特論、フィードフォワード制御特論、データマネジメント特論、精密加工工学特論、機械要素設計工学特論、動的システム工学特論、人間・社会・産業情報学特論、社会情報学特論、情報数理応用工学特論、生体医工学特論、脳・生体情報学特論、機械・運動制御学特論、生命システム特論、経営データ科学特論、スポーツ生理学・工学特論、プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 情報・制御工学分野					ディプロマ・ポリシー (DP)						1. 研究遂行力	2. 未踏領域の開拓能力	3. 研究成果の社会還元	4. 研究開発を先導するリーダーシップ	博士 後期 1-3年	博士論文 情報・制御工学特論I・II 計算機工学特論、有限要素解析特論、非線形システム設計特論、情報回路工学特論、非線形光学特論、信号画像処理特論、超精密計測工学特論、システム制御工学特論、フィードフォワード制御特論、データマネジメント特論、精密加工工学特論、機械要素設計工学特論、機械・環境系設計工学特論、人間・社会・産業情報学特論、社会情報学特論、情報数理応用工学特論、生体医工学特論、脳・生体情報学特論、機械・運動制御学特論、生命システム特論、経営データ科学特論、スポーツ生理学・工学特論、プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 情報・制御工学特論I・II 計算機工学特論、有限要素解析特論、非線形システム設計特論、情報回路工学特論、非線形光学特論、信号画像処理特論、超精密計測工学特論、システム制御工学特論、フィードフォワード制御特論、データマネジメント特論、精密加工工学特論、機械要素設計工学特論、機械・環境系設計工学特論、人間・社会・産業情報学特論、社会情報学特論、情報数理応用工学特論、生体医工学特論、脳・生体情報学特論、機械・運動制御学特論、生命システム特論、経営データ科学特論、スポーツ生理学・工学特論、プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理
学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 情報・制御工学分野																																																		
ディプロマ・ポリシー (DP)																																																		
	1. 研究遂行力	2. 未踏領域の開拓能力	3. 研究成果の社会還元	4. 研究開発を先導するリーダーシップ																																														
博士 後期 1-3年	博士論文 情報・制御工学特論I・II 計算機工学特論、有限要素解析特論、非線形システム設計特論、情報回路工学特論、非線形光学特論、信号画像処理特論、システム制御工学特論、フィードフォワード制御特論、データマネジメント特論、精密加工工学特論、機械要素設計工学特論、動的システム工学特論、人間・社会・産業情報学特論、社会情報学特論、情報数理応用工学特論、生体医工学特論、脳・生体情報学特論、機械・運動制御学特論、生命システム特論、経営データ科学特論、スポーツ生理学・工学特論、プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 情報・制御工学特論I・II 計算機工学特論、有限要素解析特論、非線形システム設計特論、情報回路工学特論、非線形光学特論、信号画像処理特論、システム制御工学特論、フィードフォワード制御特論、データマネジメント特論、精密加工工学特論、機械要素設計工学特論、動的システム工学特論、人間・社会・産業情報学特論、社会情報学特論、情報数理応用工学特論、生体医工学特論、脳・生体情報学特論、機械・運動制御学特論、生命システム特論、経営データ科学特論、スポーツ生理学・工学特論、プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理																																														
学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 情報・制御工学分野																																																		
ディプロマ・ポリシー (DP)																																																		
	1. 研究遂行力	2. 未踏領域の開拓能力	3. 研究成果の社会還元	4. 研究開発を先導するリーダーシップ																																														
博士 後期 1-3年	博士論文 情報・制御工学特論I・II 計算機工学特論、有限要素解析特論、非線形システム設計特論、情報回路工学特論、非線形光学特論、信号画像処理特論、超精密計測工学特論、システム制御工学特論、フィードフォワード制御特論、データマネジメント特論、精密加工工学特論、機械要素設計工学特論、機械・環境系設計工学特論、人間・社会・産業情報学特論、社会情報学特論、情報数理応用工学特論、生体医工学特論、脳・生体情報学特論、機械・運動制御学特論、生命システム特論、経営データ科学特論、スポーツ生理学・工学特論、プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 情報・制御工学特論I・II 計算機工学特論、有限要素解析特論、非線形システム設計特論、情報回路工学特論、非線形光学特論、信号画像処理特論、超精密計測工学特論、システム制御工学特論、フィードフォワード制御特論、データマネジメント特論、精密加工工学特論、機械要素設計工学特論、機械・環境系設計工学特論、人間・社会・産業情報学特論、社会情報学特論、情報数理応用工学特論、生体医工学特論、脳・生体情報学特論、機械・運動制御学特論、生命システム特論、経営データ科学特論、スポーツ生理学・工学特論、プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理																																														
211	博士 先端工学専攻 情報・制御工学分野	教育課程表付表の備考欄説明	教育課程表付表の備考欄の説明に下記を追記する。 ・E: 令和年度の偶数年度に開講する。																																															
212	博士 先端工学専攻 情報・制御工学分野	分野科目	選択	超精密計測工学特論 Advanced Super-precision Instrumentation	2	1~3	1	廃止	同左	特になし																																								
213	博士 先端工学専攻 情報・制御工学分野	分野科目	選択	機械・環境系設計工学特論 Advanced Machine - Environment Design Engineering	2	1~3	1	廃止	同左	特になし																																								
214	博士 先端工学専攻 情報・制御工学分野	分野科目	選択	動的システム工学特論 Advanced Dynamical Systems Engineering	2	1~3	1	新設	豊田 (充) Toyota E	在学生も本科目を受講できる																																								

No.	専攻・分野等	区分	必修 の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】-【改訂後】で示す)	在学生の対応	
215	博士 先端工学専攻 材料工学分野	材	ディプロ マ・ポリ シーと科 目・学位 論文の対 応表	ディプロマ・ポリシーと科目・学位論文の対応表を下記のように改訂する。 (新)							
				学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 材料工学分野							
				ディプロマ・ポリシー (DP)							
				1. 研究遂行力	2. 未踏領域の開拓能力		3. 研究成果の社会還元		4. 研究開発を先導するリーダーシップ		
博士 後期 1-3年				博士論文 材料工学論議I・II 先端材料創製工学特論、回折物理学特論、無機構造材料工学特論、精密分子設計特論、有機機能材料工学特論、有機固体化学特論、機能材料工学特論、材料物性学特論、光デバイス工学特論、エレクトロセラミックス工学特論、破壊予測工学特論、構造安全設計特論、機能性無機材料工学特論、界面科学特論、ものづくりDXシステム特論、電磁波・光波制御工学特論、分子ロボット工学特論、結晶工学特論、計算材料科学特論、プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 材料工学論議I・II 先端材料創製工学特論、回折物理学特論、無機構造材料工学特論、精密分子設計特論、有機機能材料工学特論、有機固体化学特論、機能材料工学特論、材料物性学特論、光デバイス工学特論、エレクトロセラミックス工学特論、破壊予測工学特論、構造安全設計特論、機能性無機材料工学特論、界面科学特論、ものづくりDXシステム特論、電磁波・光波制御工学特論、分子ロボット工学特論、結晶工学特論、計算材料科学特論、プロジェクトリーダー実習 研究者倫理		博士論文 ものづくりDXシステム特論、構造安全設計特論、プロジェクトリーダー実習 研究者倫理		博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理		
				(旧)							
				学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 材料工学分野							
				ディプロマ・ポリシー (DP)							
				1. 研究遂行力	2. 未踏領域の開拓能力		3. 研究成果の社会還元		4. 研究開発を先導するリーダーシップ		
博士 後期 1-3年				博士論文 材料工学論議I・II 先端材料創製工学特論、回折物理学特論、無機構造材料工学特論、精密分子設計特論、有機機能材料工学特論、有機固体化学特論、機能材料工学特論、材料物性学特論、光デバイス工学特論、エレクトロセラミックス工学特論、破壊予測工学特論、構造安全設計特論、機能性無機材料工学特論、界面科学特論、ものづくりDXシステム特論、電磁波・光波制御工学特論、分子ロボット工学特論、結晶工学特論、計算材料科学特論、レーザ加工工学特論、プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 材料工学論議I・II 先端材料創製工学特論、回折物理学特論、無機構造材料工学特論、精密分子設計特論、有機機能材料工学特論、有機固体化学特論、機能材料工学特論、材料物性学特論、光デバイス工学特論、エレクトロセラミックス工学特論、破壊予測工学特論、構造安全設計特論、機能性無機材料工学特論、界面科学特論、ものづくりDXシステム特論、電磁波・光波制御工学特論、分子ロボット工学特論、結晶工学特論、計算材料科学特論、レーザ加工工学特論、プロジェクトリーダー実習 研究者倫理		博士論文 ものづくりDXシステム特論、構造安全設計特論、プロジェクトリーダー実習 研究者倫理		博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理		
216	博士 先端工学専攻 材料工学分野	材	分野科目	選択 レーザ加工工学特論 Advanced Laser Processing	2	1~3	1	廃止	同左	特になし	

No.	専攻・分野等	区分	必修の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】-【改訂後】で示す)	在学生の対応																										
217	博士	先端工学専攻 社会環境・生物機能工学分野	ディプロマ・ポリシーと科目・学位論文の対応表	<p>ディプロマ・ポリシーと科目・学位論文の対応表を下記のように改訂する。 (新)</p> <p>学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 社会環境・生物機能工学分野</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">ディプロマ・ポリシー (DP)</th> </tr> <tr> <th>1. 研究遂行力</th> <th>2. 未踏領域の開拓能力</th> <th>3. 研究成果の社会還元</th> <th>4. 研究開発を先導するリーダーシップ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>博士論文 社会環境・生物機能工学輪講I・II 防災安全・災害復興学特論 複合材料・構造学特論 材料寿命及び余寿命予測特論 鋼構造学特論 都市交通計画学特論 国土総合計画学特論 水圏工学特論 災害軽減・復興システム学特論 地図工学特論 植物統合工学特論 神経機能制御学 微生物機能利用工学特論 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理</td> <td>博士論文 社会環境・生物機能工学輪講I・II 環境システム工学特論 地球環境計測工学特論 生物材料応用工学特論 植物遺伝子工学特論 環境応用生化学特論 糖鎖生命工学特論 幹細胞工学特論 バイオリファイナリー研究開発 遺伝子工学特論 生体分子運動工学特論 環境微生物工学特論 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理</td> <td>博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理</td> <td>博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理</td> </tr> </tbody> </table> <p>(旧)</p> <p>学位授与方針 (DP) と科目・学位論文の対応表 社会環境・生物機能工学分野</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">ディプロマ・ポリシー (DP)</th> </tr> <tr> <th>1. 研究遂行力</th> <th>2. 未踏領域の開拓能力</th> <th>3. 研究成果の社会還元</th> <th>4. 研究開発を先導するリーダーシップ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>博士論文 社会環境・生物機能工学輪講I・II 防災安全・災害復興学特論 複合材料・構造学特論 材料寿命及び余寿命予測特論 鋼構造学特論 都市交通計画学特論 国土総合計画学特論 水圏工学特論 災害軽減・復興システム学特論 地図工学特論 植物統合工学特論 神経機能制御学 微生物機能利用工学特論 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理</td> <td>博士論文 社会環境・生物機能工学輪講I・II 環境システム工学特論 地球環境計測工学特論 生物材料応用工学特論 植物遺伝子工学特論 環境応用生化学特論 糖鎖生命工学特論 幹細胞工学特論 イオンチャンネルと興奮膜 バイオリファイナリー研究開発 遺伝子工学特論 生体分子運動工学特論 環境微生物工学特論 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理</td> <td>博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理</td> <td>博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理</td> </tr> </tbody> </table>							ディプロマ・ポリシー (DP)				1. 研究遂行力	2. 未踏領域の開拓能力	3. 研究成果の社会還元	4. 研究開発を先導するリーダーシップ	博士論文 社会環境・生物機能工学輪講I・II 防災安全・災害復興学特論 複合材料・構造学特論 材料寿命及び余寿命予測特論 鋼構造学特論 都市交通計画学特論 国土総合計画学特論 水圏工学特論 災害軽減・復興システム学特論 地図工学特論 植物統合工学特論 神経機能制御学 微生物機能利用工学特論 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 社会環境・生物機能工学輪講I・II 環境システム工学特論 地球環境計測工学特論 生物材料応用工学特論 植物遺伝子工学特論 環境応用生化学特論 糖鎖生命工学特論 幹細胞工学特論 バイオリファイナリー研究開発 遺伝子工学特論 生体分子運動工学特論 環境微生物工学特論 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	ディプロマ・ポリシー (DP)				1. 研究遂行力	2. 未踏領域の開拓能力	3. 研究成果の社会還元	4. 研究開発を先導するリーダーシップ	博士論文 社会環境・生物機能工学輪講I・II 防災安全・災害復興学特論 複合材料・構造学特論 材料寿命及び余寿命予測特論 鋼構造学特論 都市交通計画学特論 国土総合計画学特論 水圏工学特論 災害軽減・復興システム学特論 地図工学特論 植物統合工学特論 神経機能制御学 微生物機能利用工学特論 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 社会環境・生物機能工学輪講I・II 環境システム工学特論 地球環境計測工学特論 生物材料応用工学特論 植物遺伝子工学特論 環境応用生化学特論 糖鎖生命工学特論 幹細胞工学特論 イオンチャンネルと興奮膜 バイオリファイナリー研究開発 遺伝子工学特論 生体分子運動工学特論 環境微生物工学特論 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理		
				ディプロマ・ポリシー (DP)																																
1. 研究遂行力	2. 未踏領域の開拓能力	3. 研究成果の社会還元	4. 研究開発を先導するリーダーシップ																																	
博士論文 社会環境・生物機能工学輪講I・II 防災安全・災害復興学特論 複合材料・構造学特論 材料寿命及び余寿命予測特論 鋼構造学特論 都市交通計画学特論 国土総合計画学特論 水圏工学特論 災害軽減・復興システム学特論 地図工学特論 植物統合工学特論 神経機能制御学 微生物機能利用工学特論 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 社会環境・生物機能工学輪講I・II 環境システム工学特論 地球環境計測工学特論 生物材料応用工学特論 植物遺伝子工学特論 環境応用生化学特論 糖鎖生命工学特論 幹細胞工学特論 バイオリファイナリー研究開発 遺伝子工学特論 生体分子運動工学特論 環境微生物工学特論 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理																																	
ディプロマ・ポリシー (DP)																																				
1. 研究遂行力	2. 未踏領域の開拓能力	3. 研究成果の社会還元	4. 研究開発を先導するリーダーシップ																																	
博士論文 社会環境・生物機能工学輪講I・II 防災安全・災害復興学特論 複合材料・構造学特論 材料寿命及び余寿命予測特論 鋼構造学特論 都市交通計画学特論 国土総合計画学特論 水圏工学特論 災害軽減・復興システム学特論 地図工学特論 植物統合工学特論 神経機能制御学 微生物機能利用工学特論 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 社会環境・生物機能工学輪講I・II 環境システム工学特論 地球環境計測工学特論 生物材料応用工学特論 植物遺伝子工学特論 環境応用生化学特論 糖鎖生命工学特論 幹細胞工学特論 イオンチャンネルと興奮膜 バイオリファイナリー研究開発 遺伝子工学特論 生体分子運動工学特論 環境微生物工学特論 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理	博士論文 プロジェクトリーダー実習 研究者倫理																																	
218	博士	先端工学専攻 社会環境・生物機能工学分野	分野科目	イオンチャンネルと興奮膜 Ion channels and excitable membrane	2	1~3	2	廃止	同左	特になし																										

No.	専攻・分野等	区分	必選の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】-【改訂後】で示す)	在学生の対応
219	原子力システム安全規制コース	教育課程表付表の備考欄説明		教育課程表付表の備考欄の説明に下記を追記する。 ☆：英語による授業である。						
220	原子力システム安全規制コース	コース科目	必修	原子力レギュラトリー特論	2	修士1～2	1	科目名変更	原子力レギュラトリー特論 →原子力規制と安全管理	原子力レギュラトリー特論の単位修得者は本科目を履修できない
221	原子力システム安全規制コース	コース科目	選択	放射線安全・計測工学特論	1	修士1～2	1	令和8年度は開講せず	同左	同左
222	原子力システム安全規制コース	コース科目	選択	原子力発電システム特論	2	修士1～2	1	備考欄変更	Nuclear Power Plant Engineeringの単位修得者は本科目を履修できない	同左
223	原子力システム安全規制コース	コース科目	選択	Nuclear Power Plant Engineering	2	修士1～2	2	新設	竹澤 Takezawa ☆ E S	在学生も本科目を受講できる 原子力発電システム特論の単位修得者は本科目を履修できない
224	原子力システム安全規制コース	コース科目	選択	耐震安全・地域防災工学特論	2	修士1～2	2	廃止	同左	特になし
225	卓越大学院プログラム (技術科学イノベーション専攻)	教育課程表付表の備考欄説明		教育課程表付表の備考欄の説明に下記を追記する。 □：オンデマンド受講が可能な授業である。						
226	卓越大学院プログラム (技術科学イノベーション専攻)	専攻科目	選択必修	Business Communication	2	1～5	2	廃止	同左	特になし
227	卓越大学院プログラム (技術科学イノベーション専攻)	専攻科目	選択必修	Creative Leadership	2	1～5	2	備考欄変更	☆→☆ □	特になし
228	卓越大学院プログラム (技術科学イノベーション専攻)	専攻科目	選択必修	Cultural Intelligence (CQ)	2	1～5	1	廃止	同左	特になし
229	卓越大学院プログラム (技術科学イノベーション専攻)	専攻科目	選択必修	Cultural Leadership	2	1～5	2	廃止	同左	特になし
230	卓越大学院プログラム (技術科学イノベーション専攻)	専攻科目	選択必修	Design Thinking	2	1～5	1	備考欄変更	☆→☆ □	特になし
231	卓越大学院プログラム (技術科学イノベーション専攻)	専攻科目	選択必修	Digital Communications	2	1～5	2	廃止	同左	特になし
232	卓越大学院プログラム (技術科学イノベーション専攻)	専攻科目	選択必修	Robotic Process Automation (RPA)	2	1～5	1	廃止	同左	特になし
233	卓越大学院プログラム (技術科学イノベーション専攻)	専攻科目	選択必修	Social Innovation	2	1～5	2	廃止	同左	特になし
234	卓越大学院プログラム (技術科学イノベーション専攻)	専攻科目	選択必修	Technology Management	2	1～5	1	備考欄変更	☆→☆ □	特になし
235	卓越大学院プログラム (技術科学イノベーション専攻)	専攻科目	選択必修	Think Like A Futurist	2	1～5	1	廃止	同左	特になし

No.	専攻・分野等	区分	必選の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】→【改訂後】で示す)	在学生の対応
236	卓越大学院プログラム (修士課程一博士後期課程)	教育課程表 付表の備考 欄説明		教育課程表付表の備考欄の説明に下記を追記する。 □：オンデマンド受講が可能な授業である。						
237	卓越大学院プログラム (修士課程一博士後期課程)	専攻科目	選択 必修	Business Communication	2	修士1~2 博士1~3	2	廃止	同左	特になし
238	卓越大学院プログラム (修士課程一博士後期課程)	専攻科目	選択 必修	Creative Leadership	2	修士1~2 博士1~3	2	備考欄変更	☆→☆ □	特になし
239	卓越大学院プログラム (修士課程一博士後期課程)	専攻科目	選択 必修	Cultural Intelligence (CQ)	2	修士1~2 博士1~3	1	廃止	同左	特になし
240	卓越大学院プログラム (修士課程一博士後期課程)	専攻科目	選択 必修	Cultural Leadership	2	修士1~2 博士1~3	2	廃止	同左	特になし
241	卓越大学院プログラム (修士課程一博士後期課程)	専攻科目	選択 必修	Design Thinking	2	修士1~2 博士1~3	1	備考欄変更	☆→☆ □	特になし
242	卓越大学院プログラム (修士課程一博士後期課程)	専攻科目	選択 必修	Digital Communications	2	修士1~2 博士1~3	2	廃止	同左	特になし
243	卓越大学院プログラム (修士課程一博士後期課程)	専攻科目	選択 必修	Robotic Process Automation (RPA)	2	修士1~2 博士1~3	1	廃止	同左	特になし
244	卓越大学院プログラム (修士課程一博士後期課程)	専攻科目	選択 必修	Social Innovation	2	修士1~2 博士1~3	2	廃止	同左	特になし
245	卓越大学院プログラム (修士課程一博士後期課程)	専攻科目	選択 必修	Technology Management	2	修士1~2 博士1~3	1	備考欄変更	☆→☆ □	特になし
246	卓越大学院プログラム (修士課程一博士後期課程)	専攻科目	選択 必修	Think Like A Futurist	2	修士1~2 博士1~3	1	廃止	同左	特になし
247	SDGプロフェッショナル コース	コース科目	必修	SDGs -recognizing limitations and challenges- (SDGs 地球 レベルでの制限と課題)	2	1・2	2	科目名変更	SDGs -recognizing limitations and challenges- (SDGs 地球レベルでの制 限と課題) →海外地域課題解決特論	SDGs - recognizing limitations and challenges- (SDGs 地球レベ ルでの制限と課 題) の単位修得者 は本科目を履修で きない
248	安全工学応用コース	コース科目	選必	電気機器工学特論	2	1・2	2	廃止	同左	特になし
249	安全工学応用コース	コース科目	選必	薬剤機能学	2	1・2	1	廃止	同左	特になし
250	安全工学応用コース	コース科目	選必	環境計測化学	2	1・2	1	新設	同左	特になし
251	安全工学応用コース	コース科目	選必	災害軽減・復興システム 工学特論	2	1・2	2	科目名変更 開講学期変更	災害軽減・復興システム工学特論 →災害軽減・地域防災工学特論 2学期→1学期	災害軽減・復興シ ステム工学特論ま たは耐震安全・地 域防災工学特論 (量子・原子力統 合工学分野) の単 位修得者は本科目 を履修できない
252	安全工学応用コース	コース科目	選必	原子力レギュラトリー特 論	2	1・2	1	科目名変更	原子力レギュラトリー特論 →原子力規制と安全管理	原子力レギュラト リー特論の単位修 得者は本科目を履 修できない
253	安全工学応用コース	コース科目	選必	耐震安全・地域防災工学 特論	2	1・2	2	廃止	同左	特になし

No.	専攻等	区分	必修 の別	授業科目	単位	学年	学期	改訂内容	科目名、開講学期・時期、備考等 (変更の場合は、【改訂前】-【改訂後】で示す)	在学生の対応
1	工学 研究 科	工学研究科 全専攻	試験、成績 評価等	試験、成績評価等の一部について下記のように改訂する。 (新) 4 試験、成績評価等 (略) (2)成績は、S、A、B、C及びDの評語で表され(Grade)、それぞれ次の達成度と点数に対応する。 (略) (旧) 4 試験、成績評価等 (略) (2)成績は、S、A、B、C及びDの評語で表され(Grade)、それぞれ次の意味と点数に対応する。 (略)						
2	修士	全専攻	オンデマ ンド受講	オンデマンド受講について下記のように追記する。 6 オンデマンド受講について 大学外への派遣等により授業(講義科目)を受講することができない場合に、授業の全部または一部をオンデマンド(非同期型)で受講することができます。 受講要件や手続き等は以下のとおりとなりますので、受講要件に該当する学生で、オンデマンド受講を希望する学生は、所定の手続きにより申請をしてください。 (1) オンデマンド受講の要件について オンデマンド受講については、以下の場合に認めるものとする。 ①正規科目(教育実習や海外リサーチ・インターンシップ等)の履修に基づき、学外で実習等を行う場合 ②「研究指導委託」により学外機関において研究活動を行う場合 ③その他、特に必要と認めた場合(就職活動や正課外のインターンシップ等は認められない。真にやむを得ないと判断される場合に限る。) (2) オンデマンド受講対応可能科目について 教育課程表の備考欄に「□」が付されている科目 (3) オンデマンド受講手続きについて オンデマンド受講を希望する学生は、海外派遣科目等の申請や研究指導委託の申請を行う際に、指導教員の許可を得て、「オンデマンド受講申請書」を学務課へ併せて提出するものとする。 (4) オンデマンド受講時の指導について オンデマンド受講にあたっては、授業担当教員の指示に従って受講すること。 ※「オンデマンド受講申請書」は、LiveCampusU内「menu」→「キャンパスinfo」→「学内共有ファイル」からダウンロードすること。						
3	修士	システム安全工学 専攻	教育課程表 付表の備考 欄説明	教育課程表付表の備考欄の説明に下記を追記する。 □：オンデマンド受講が可能な授業である。						
4	修士	システム安全工学 専攻	専攻科目	選必 労働安全マネジメント特 論	2	1・2	2	開講学期変更	2学期→1・2学期	特になし
5	修士	システム安全工学 専攻	専攻科目	選必 安全システム構築論	2	1・2	2	備考欄変更	★→★ □	特になし
6	修士	システム安全工学 専攻	専攻科目	選択 事故情報分析特論	1	1・2	1・2	備考欄変更	O I ★→O I ★ □	特になし
7	修士	システム安全工学 専攻	専攻科目	選択 構造安全性評価特論	2	1・2	1~3	備考欄変更	e-learning O ★ →e-learning O ★ □	特になし
8	修士	システム安全工学 専攻	専攻科目	選択 医療安全特論	2	1・2	1~3	備考欄変更	e-learning E ★ →e-learning E ★ □	特になし
9	博士	情報・制御工学専 攻	専攻科目	選択 超精密計測工学特論 Advanced Super- precision Instrumentation	2	1~3	1	廃止	同左	特になし
10	博士	情報・制御工学専 攻	専攻科目	選択 機械・環境系設計工学特 論 Advanced Machine - Environment Design Engineering	2	1~3	1	廃止	同左	特になし
11	博士	情報・制御工学専 攻	専攻科目	選択 動的システム工学特論 Advanced Dynamical Systems Engineering	2	1~3	1	新設	豊田(充) Toyota E	在学生も本科目を 受講できる
12	博士	エネルギー・環境 工学専攻	専攻科目	選択 超電導材料工学特論 Advanced Superconducting Material Engineering	2	1・2	2	令和8年度は開講せず	同左	特になし